

市川町地方創生
アンケート調査報告書
(単純集計)

- 住民アンケート
- 青年アンケート
- 転出者アンケート

平成 27 年 8 月

目次

調査概要	1
調査の目的	2
調査の概要	2
この報告書の見方	2
「住民アンケート」	
調査結果	3
あなたご自身についてうかがいます。	4
「地方創生」についてうかがいます。	7
住みやすさについてうかがいます。	9
働くことについてうかがいます。	14
結婚についてうかがいます。	21
出産・育児についてうかがいます。	24
男女共同参画についてうかがいます。	28
人口減少社会におけるまちづくりについてうかがいます。	30
「青年アンケート」	
調査結果	32
あなたご自身や、ご家族のことについておたずねします。	33
市川町についておたずねします。	37
未来についておたずねします。	41
「転出者アンケート」	
調査結果	44
あなたご自身や、ご家族のことについておたずねします。	45
転出の理由について、おたずねします。	50
住みやすさについてうかがいます。	53

調査概要

調査の目的

市川町では現在、人口減少社会に対応するため、「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定を進めています。本アンケート調査は、計画を策定するうえでの基礎資料として活用するため、住民の方の意識・意見を把握することを目的に実施したものです。

調査の概要

- 調査対象：町内にお住まいの18歳以上の方
市川町在住の青年の方
市川町から転出された方
- 調査期間：平成27年6月26日～平成27年7月10日まで
- 調査方法：郵送配布・郵送収集
- 配布・回収状況：

	配布数	回収数	回収率
住民向け	2989票	1046票	35.0%
青年向け	382票	139票	36.4%
転出者向け	289票	80票	27.7%

この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

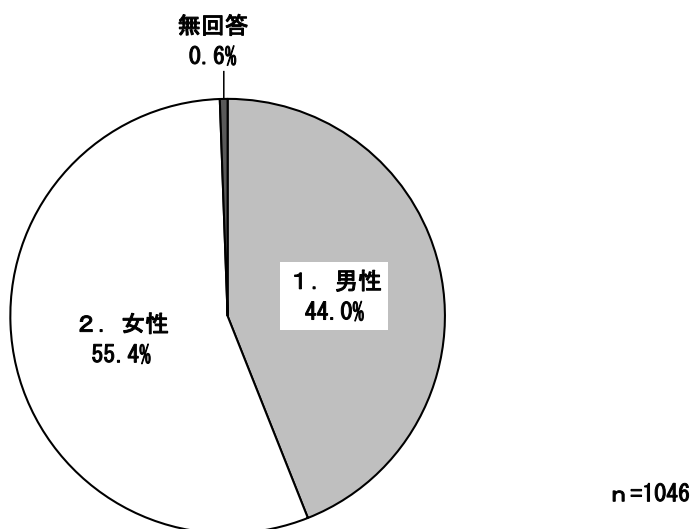
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Numberofcase」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 一部のグラフでは5以下の数値を表示していません。

「住民アンケート」 調査結果

あなたご自身についてうかがいます。

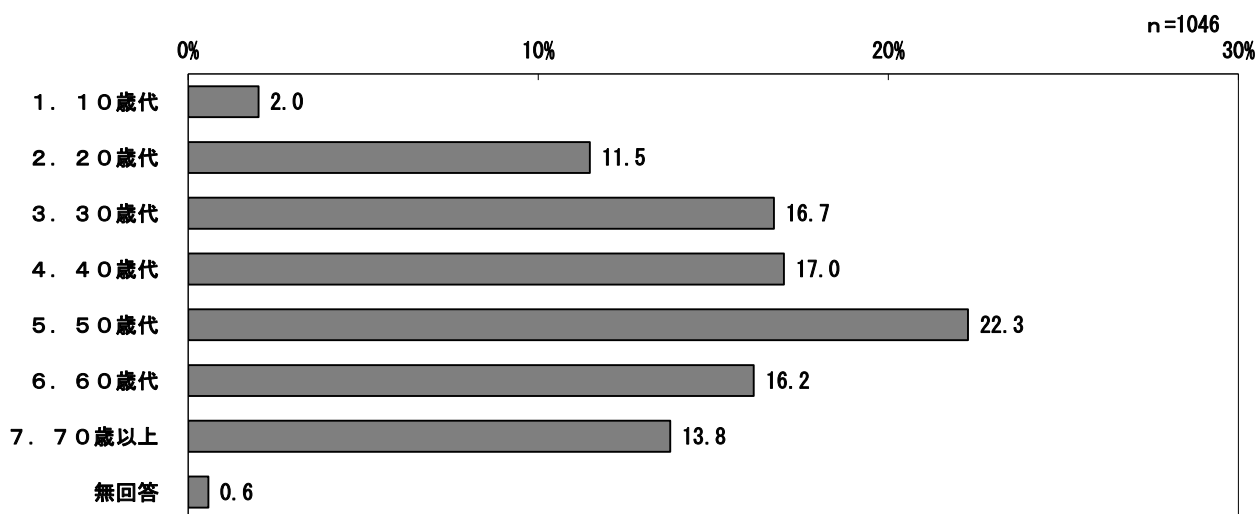
問1. あなたの性別について

「1. 男性」が44.0%、「2. 女性」が55.4%となっています。



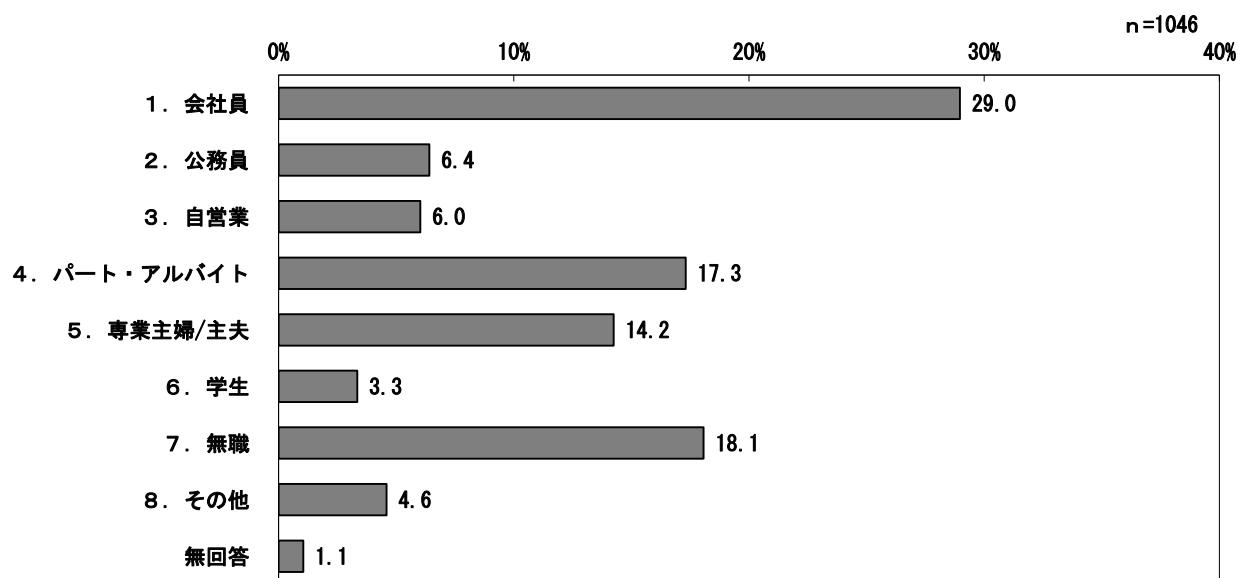
問2. あなたの年齢について

「5. 50歳代」が22.3%で最も多く、次いで「4. 40歳代」が17.0%、「3. 30歳代」が16.7%、「6. 60歳代」が16.2%、「7. 70歳以上」が13.8%となっています。



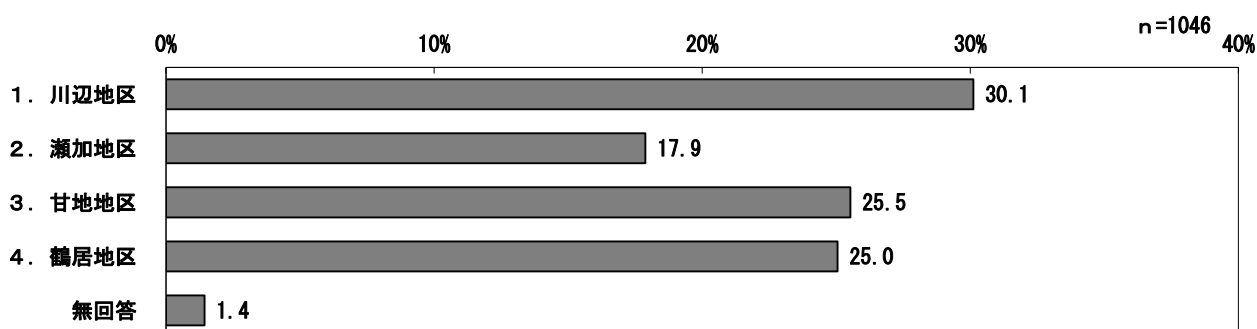
問 3. あなたの職業等について（1つに○、または（）に記入）

「1. 会社員」が29.0%で最も多く、次いで「7. 無職」が18.1%、「4. パート・アルバイト」が17.3%、「5. 専業主婦/主夫」が14.2%、「2. 公務員」が6.4%となっています。



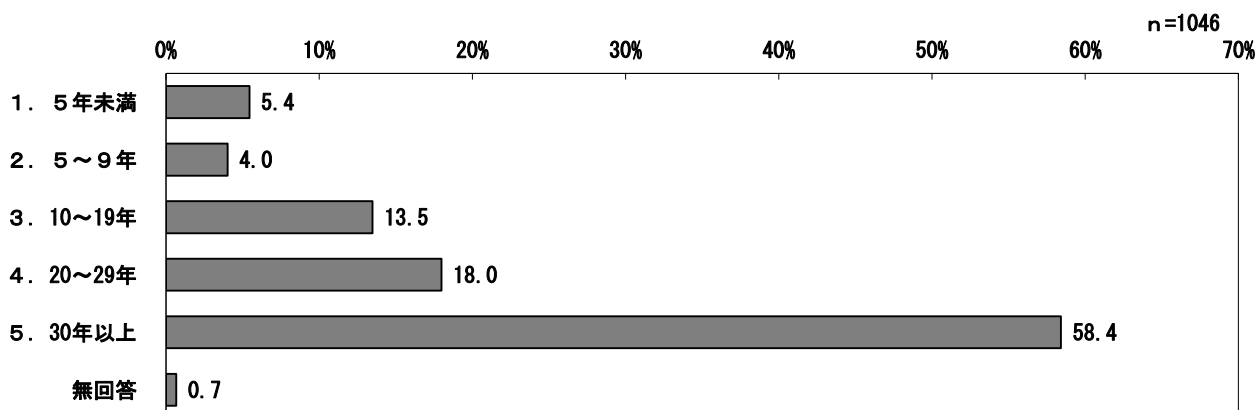
問 4. お住まいの地区について

「1. 川辺地区」が30.1%で最も多く、次いで「3. 甘地地区」が25.5%、「4. 鶴居地区」が25.0%、「2. 瀬加地区」が17.9%となっています。



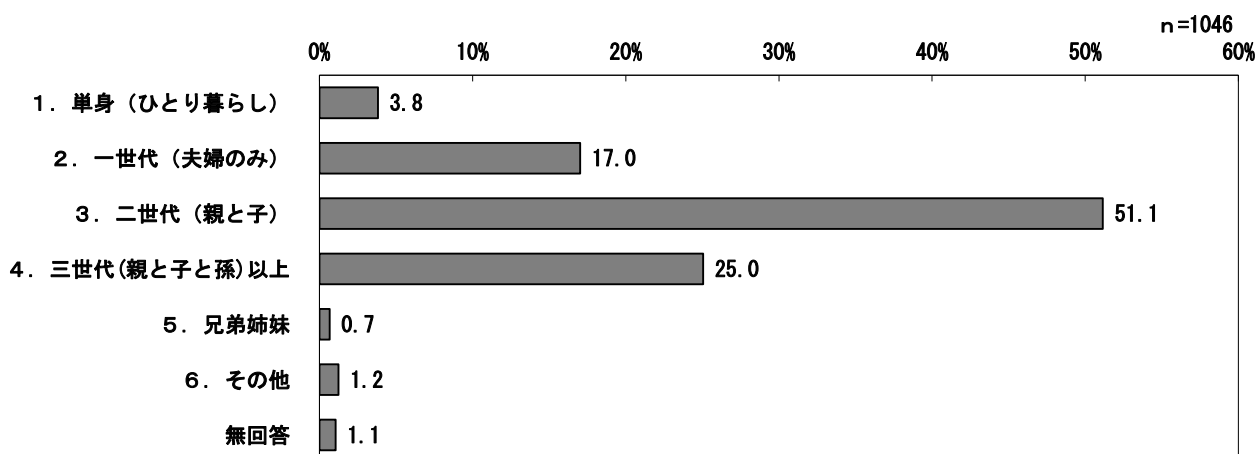
問 5. 市川町の在住年数について

「5. 30年以上」が58.4%で最も多く、次いで「4. 20～29年」が18.0%、「3. 10～19年」が13.5%、「1. 5年未満」が5.4%、「2. 5～9年」が4.0%となっています。



問 6. あなたの家族構成について

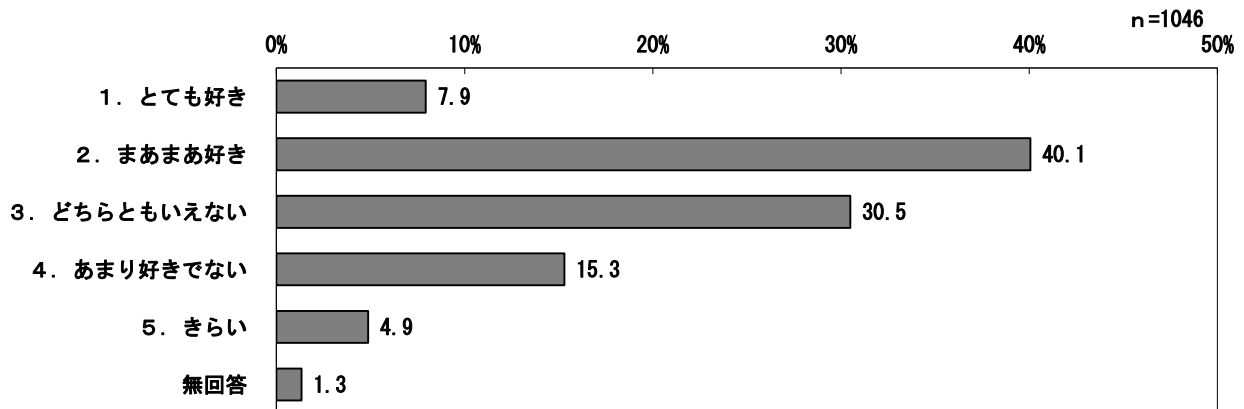
「3. 二世世代（親と子）」が51.1%で最も多く、次いで「4. 三世世代（親と子と孫）以上」が25.0%、「2. 一世世代（夫婦のみ）」が17.0%、「1. 単身（ひとり暮らし）」が3.8%、「6. その他」が1.2%となっています。



「地方創生」についてうかがいます。

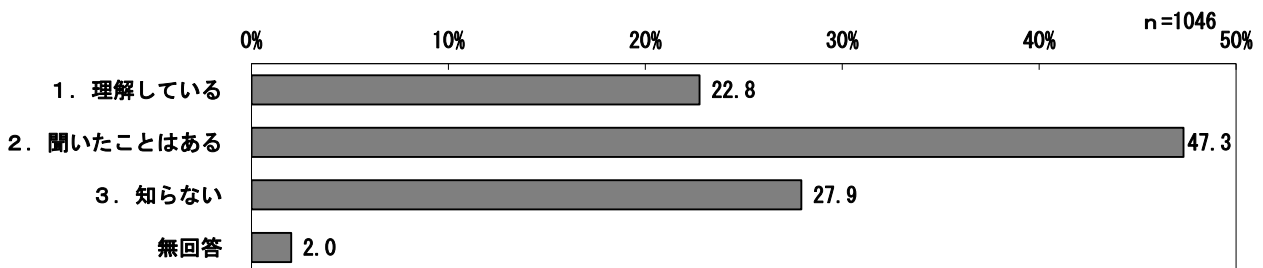
問7. あなたは、市川町のことが好きですか。(1つに○)

「2. まあまあ好き」が40.1%で最も多く、次いで「3. どちらともいえない」が30.5%、「4. あまり好きでない」が15.3%、「1. とても好き」が7.9%、「5. きらい」が4.9%となっています。



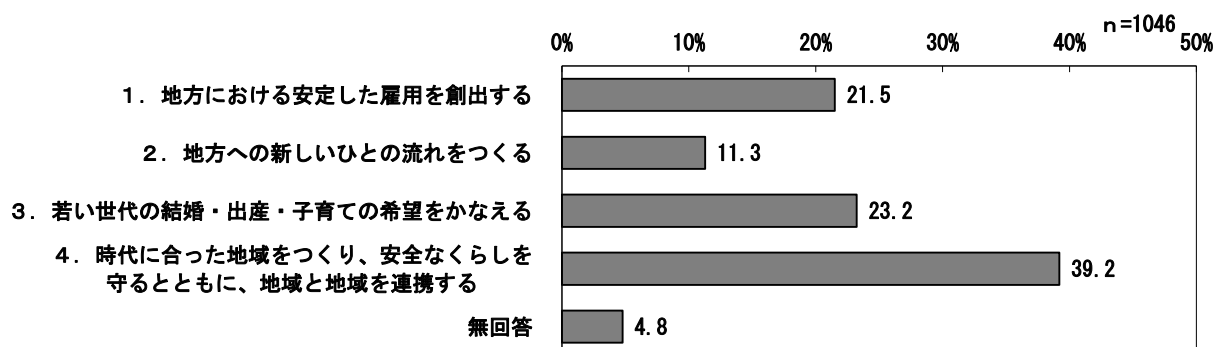
問8. 「地方創生」とは何か、知っていますか。(1つに○)

「2. 聞いたことはある」が47.3%で最も多く、次いで「3. 知らない」が27.9%、「1. 理解している」が22.8%となっています。



問9. 国は、地方創生を推進する上で、4つの目標を立てています。あなたが最も期待する目標は何ですか。(1つに○)

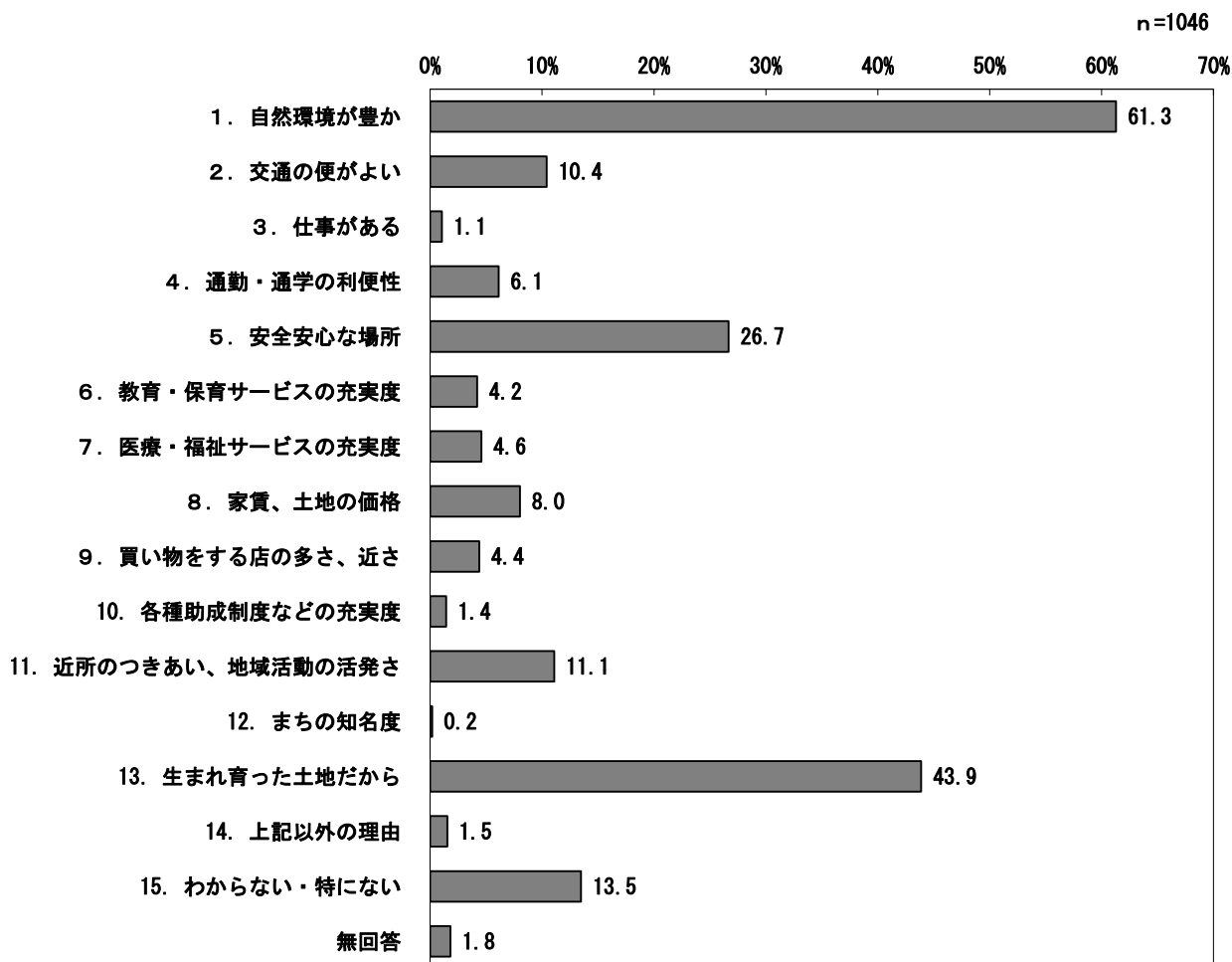
「4. 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」が39.2%で最も多く、次いで「3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」が23.2%、「1. 地方における安定した雇用を創出する」が21.5%、「2. 地方への新しいひとの流れをつくる」が11.3%となっています。



住みやすさについてうかがいます。

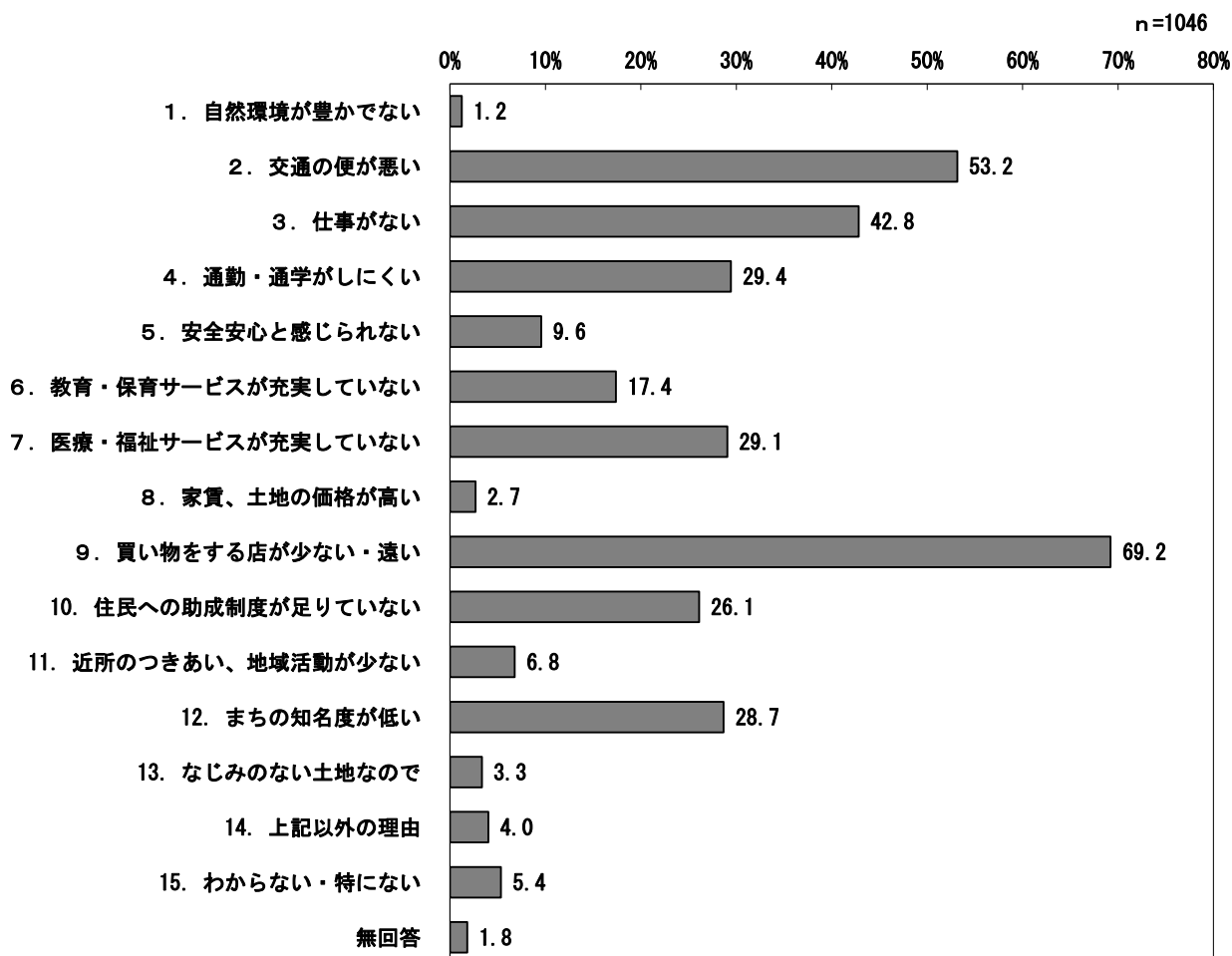
問 11. 市川町が住みやすいと感じる点はどういった点ですか。(あてはまるものすべてに○)

「1. 自然環境が豊か」が61.3%で最も多く、次いで「13. 生まれ育った土地だから」が43.9%、「5. 安全安心な場所」が26.7%、「15. わからない・特にない」が13.5%、「11. 近所のつきあい、地域活動の活発さ」が11.1%となっています。



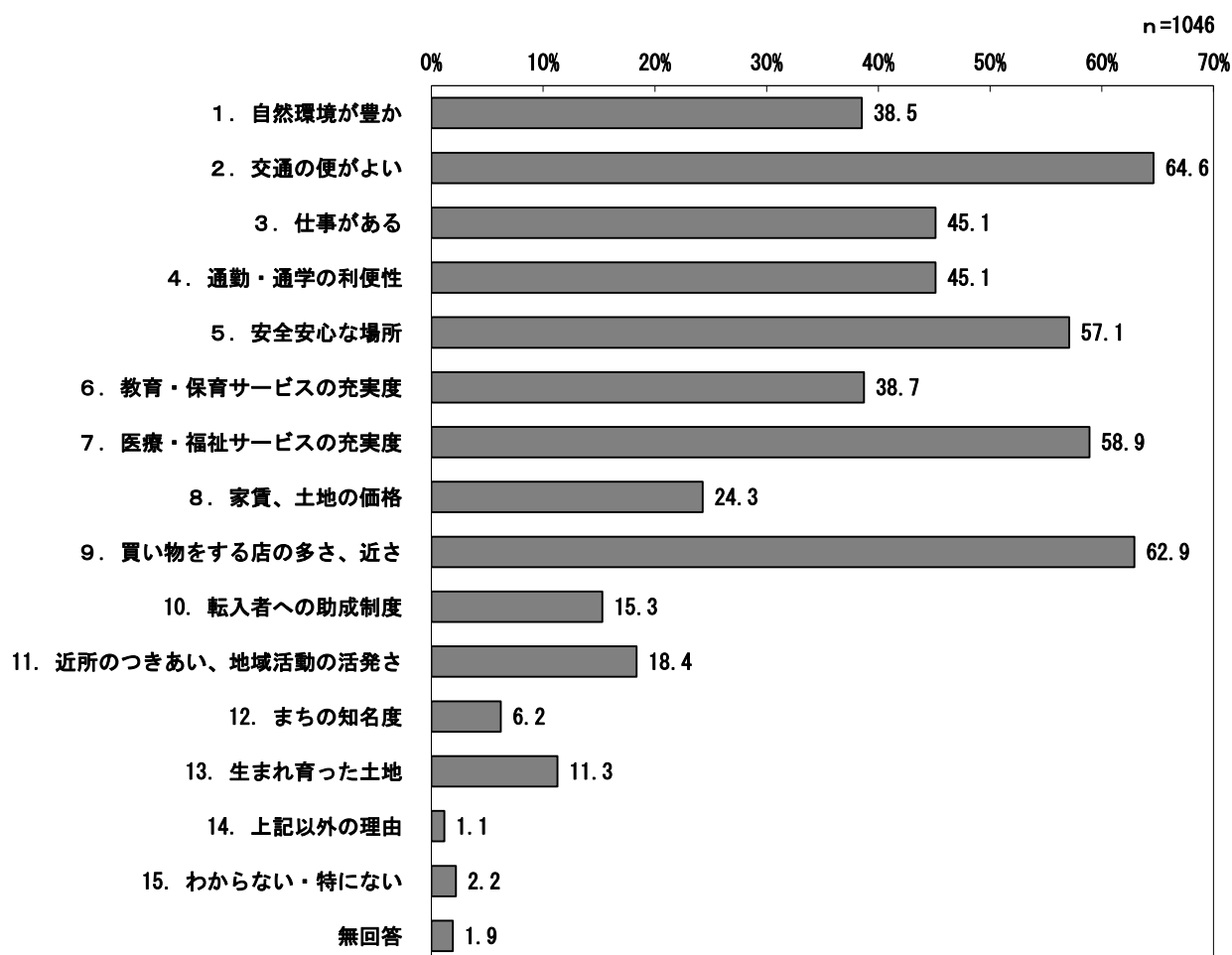
問 12. 市川町が住みにくいと感じる点はどういった点ですか。(あてはまるものすべてに○)

「9. 買い物をする店が少ない・遠い」が 69.2%で最も多く、次いで「2. 交通の便が悪い」が 53.2%、「3. 仕事がない」が 42.8%、「4. 通勤・通学がしにくい」が 29.4%、「7. 医療・福祉サービスが充実していない」が 29.1%となっています。



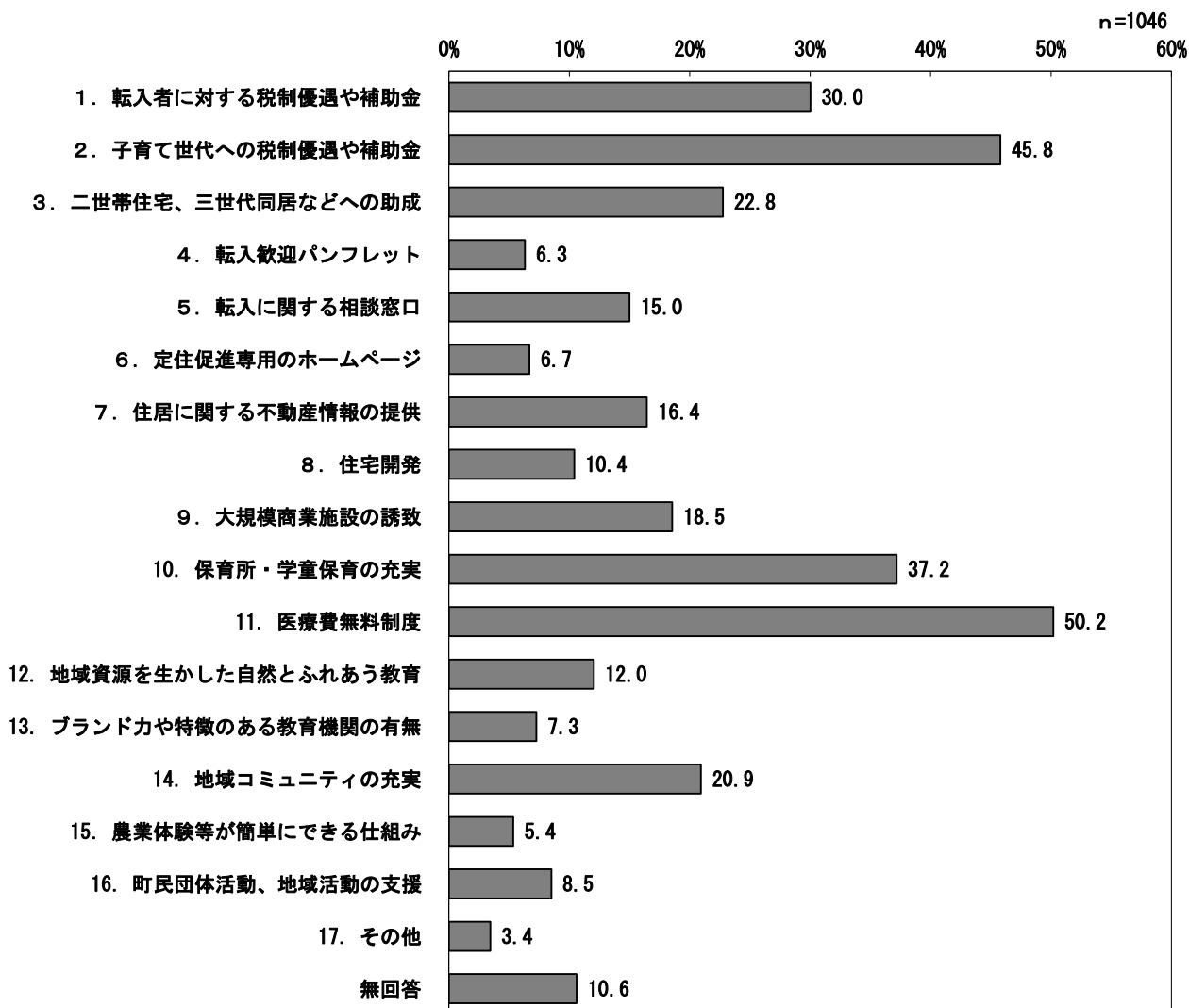
問 13. あなたが、住む場所を検討する際に、重視する点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「2. 交通の便がよい」が 64.6%で最も多く、次いで「9. 買い物をする店の多さ、近さ」が 62.9%、「7. 医療・福祉サービスの充実度」が 58.9%、「5. 安全安心な場所」が 57.1%、「3. 仕事がある」及び「4. 通勤・通学の利便性」が 45.1%となっています。



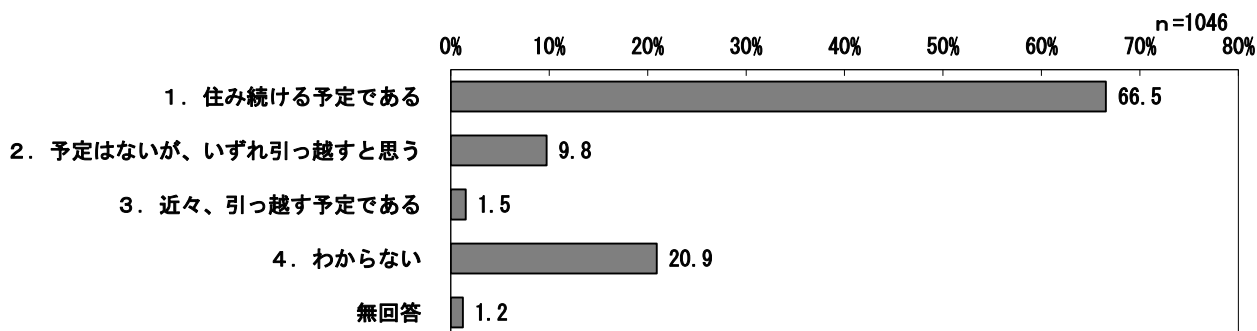
問 14. あなたが、住む場所を決めたり、住宅を購入したりする際に、きっかけになり得る行政サービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「11. 医療費無料制度」が50.2%で最も多く、次いで「2. 子育て世代への税制優遇や補助金」が45.8%、「10. 保育所・学童保育の充実」が37.2%、「1. 転入者に対する税制優遇や補助金」が30.0%、「3. 二世帯住宅、三世帯同居などへの助成」が22.8%となっています。



問 15. あなたは、今後も市川町に住み続けるご予定ですか。(1つに○)

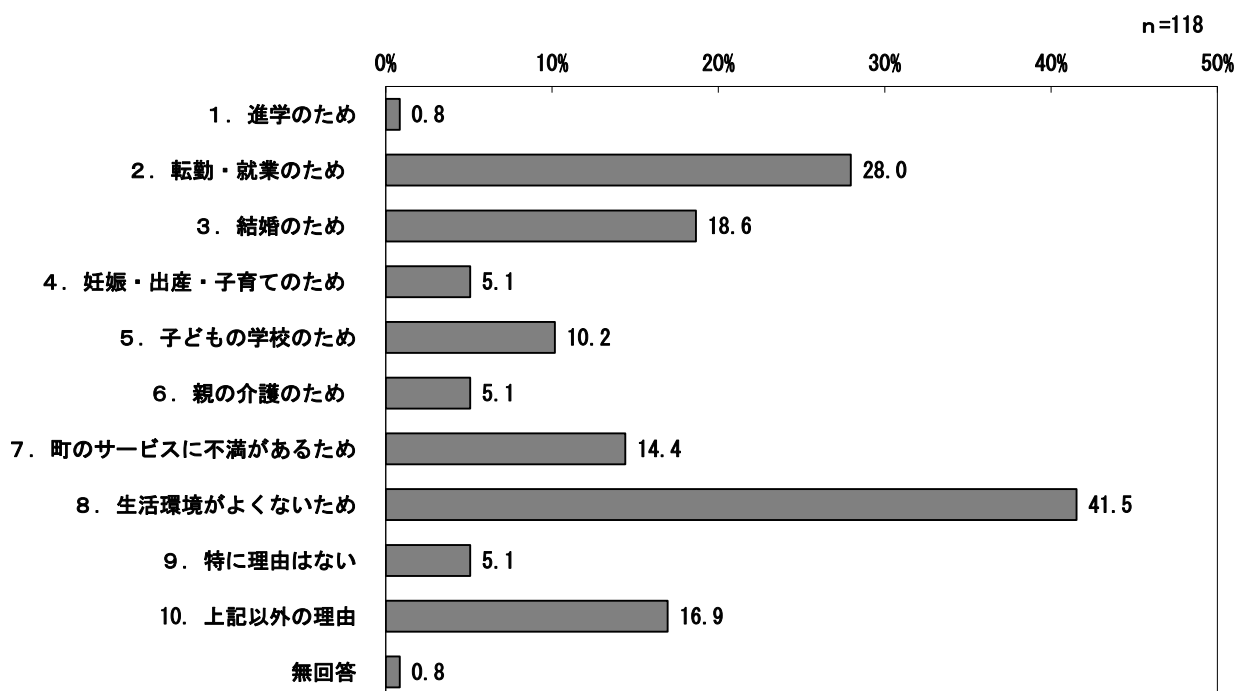
「1. 住み続ける予定である」が66.5%で最も多く、次いで「4. わからない」が20.9%、「2. 予定はないが、いずれ引っ越すと思う」が9.8%、「3. 近々、引っ越す予定である」が1.5%となっています。



【引っ越しを考えている方（問 15 で「2. 予定はないが、いずれ引っ越すと思う」、
「3. 近々、引っ越す予定である」を選択した方）にうかがいます。】

問 15-1. 引っ越す理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

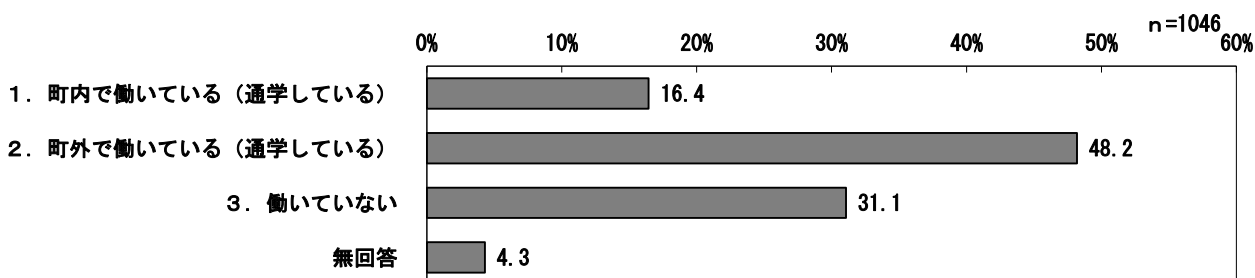
「8. 生活環境がよくないため」が41.5%で最も多く、次いで「2. 転勤・就業のため」が28.0%、「3. 結婚のため」が18.6%、「10. 上記以外の理由」が16.9%、「7. 町のサービスに不満があるため」が14.4%となっています。



働くことについてうかがいます。

問 16. あなたは、現在、どこで働いていますか（通学していますか・就労形態は問わない）。
（1つに○）

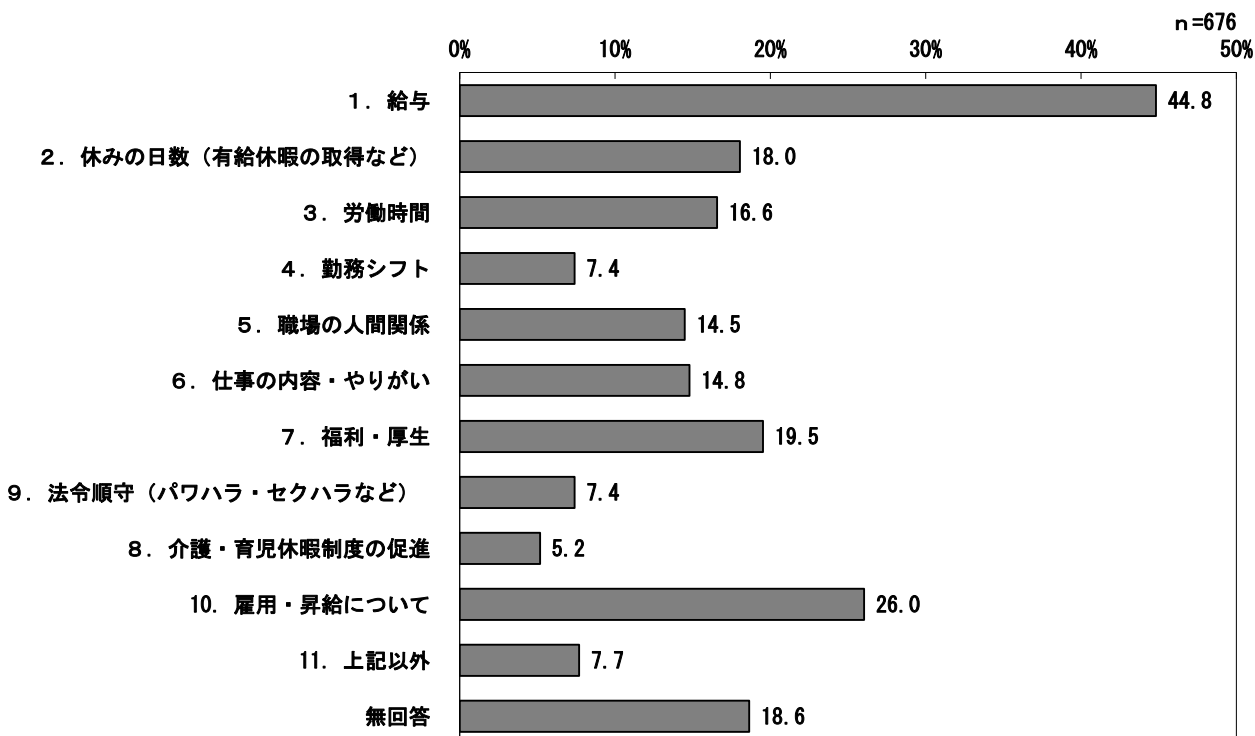
「2. 町外で働いている（通学している）」が48.2%で最も多く、次いで「3. 働いていない」が31.1%、「1. 町内で働いている（通学している）」が16.4%となっています。



【現在、働いている方（問16で「1. 町内で働いている」、「2. 町外で働いている」を選択した方）にうかがいます。

問 16-1. 現在、働いている環境で改善してほしい点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

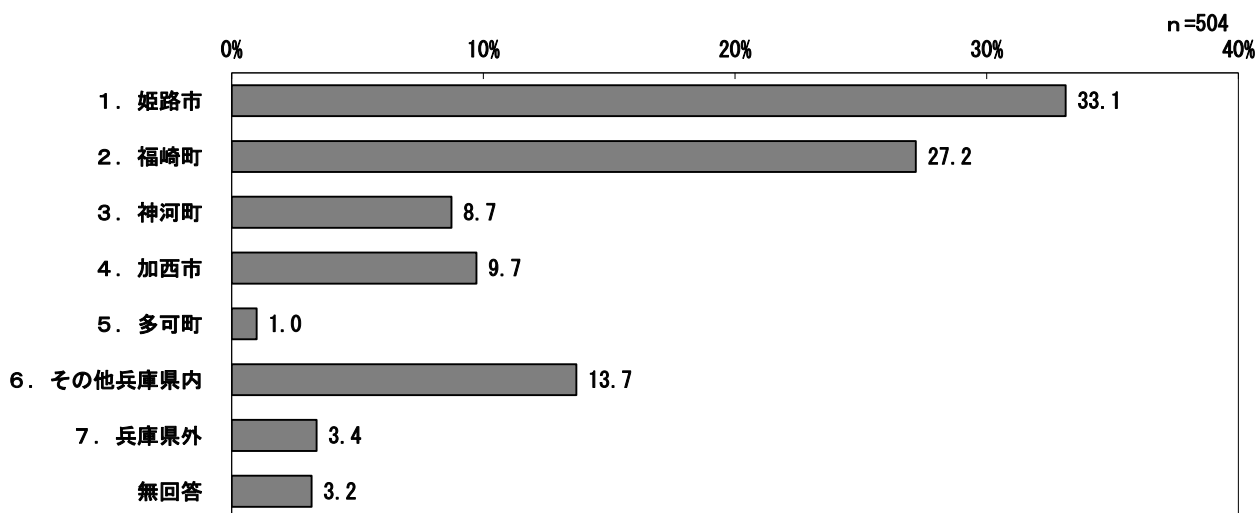
「1. 給与」が44.8%で最も多く、次いで「10. 雇用・昇給について」が26.0%、「7. 福利・厚生」が19.5%、「2. 休みの日数（有給休暇の取得など）」が18.0%、「3. 労働時間」が16.6%となっています。



【問 16 で「2. 町外で働いている（通学している）」を選択した方にかがいます。問 16-2、問 16-3 にお答えください。】

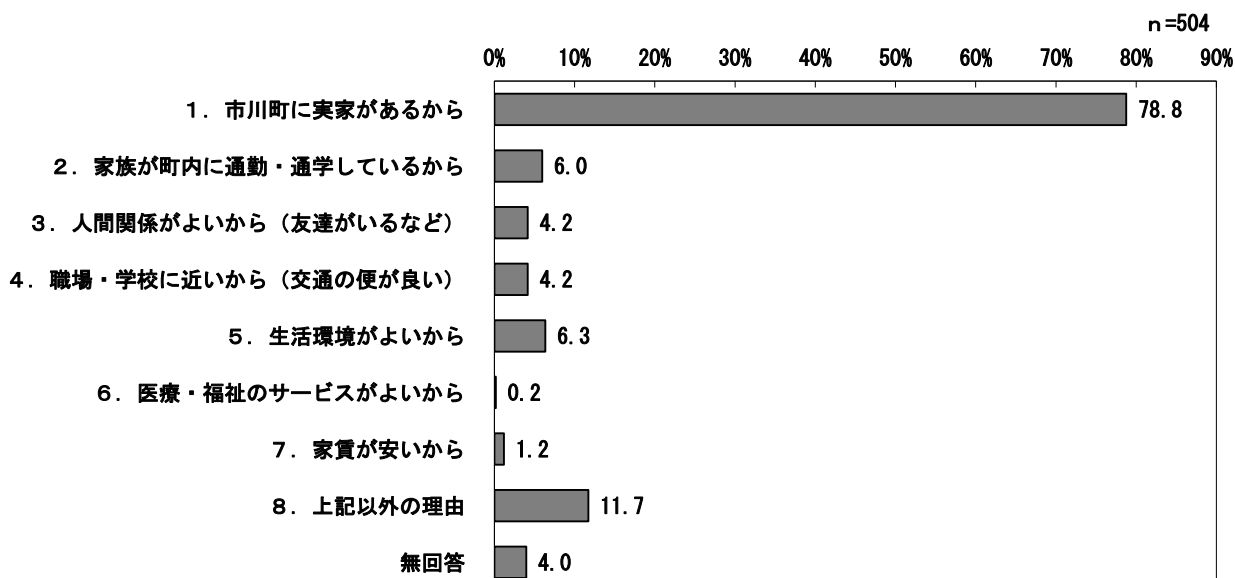
問 16-2. どこで働いていますか、または、どこへ通学していますか（あてはまるもの1つに○）

「1. 姫路市」が 33.1%で最も多く、次いで「2. 福崎町」が 27.2%、「6. その他兵庫県内」が 13.7%、「4. 加西市」が 9.7%、「3. 神河町」が 8.7%となっています。



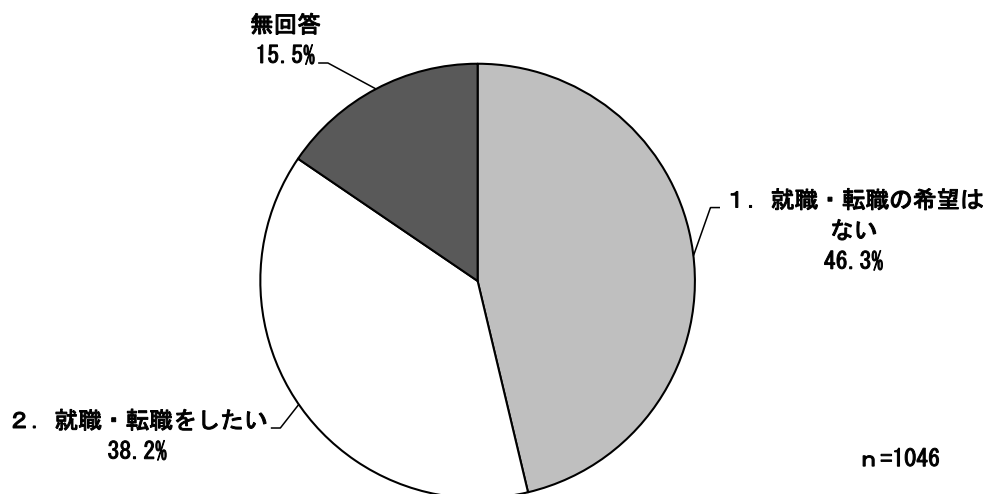
問 16-3. 通勤・通学先が町外であるのに市川町に住んでいる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「1. 市川町に実家があるから」が 78.8%で最も多く、次いで「8. 上記以外の理由」が 11.7%、「5. 生活環境がよいから」が 6.3%、「2. 家族が町内に通勤・通学しているから」が 6.0%、「3. 人間関係がよいから（友達がいるなど）」及び「4. 職場・学校に近いから（交通の便が良い）」が 4.2%となっています。



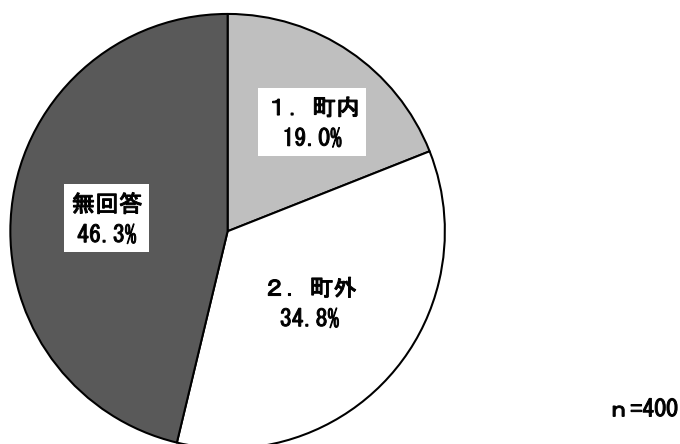
問 17. あなたは、今後、新たに職に就く、もしくは転職の希望はありますか。(1つに○。
「2. 就職・転職したい」を選択の場合は、勤務地の希望も選択してください。)

「1. 就職・転職の希望はない」が46.3%、「2. 就職・転職をしたい」が38.2%となっています。



勤務地の希望

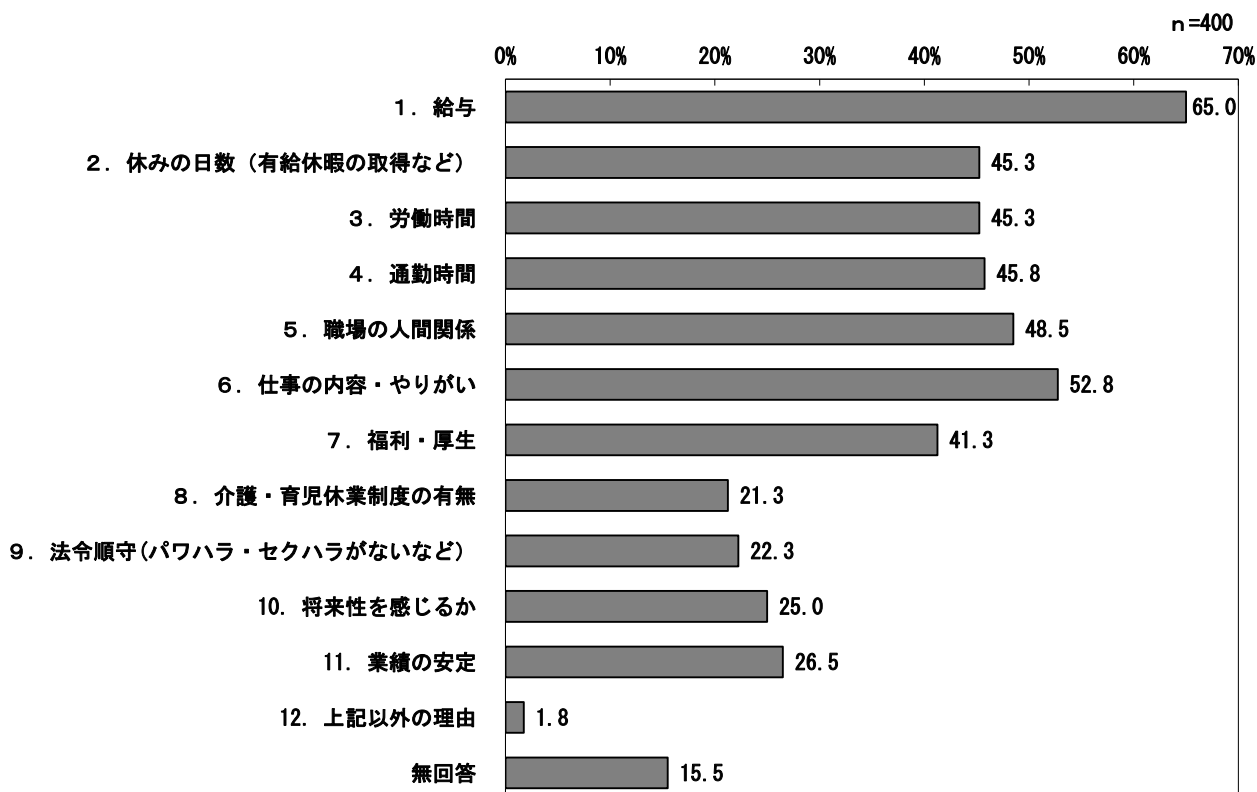
「1. 町内」が19.0%、「2. 町外」が34.8%となっています。



【問 17 で「2. 就職・転職をしたい」を選択した方にかがいます。問 17-1、問 17-2 に
お答えください。】

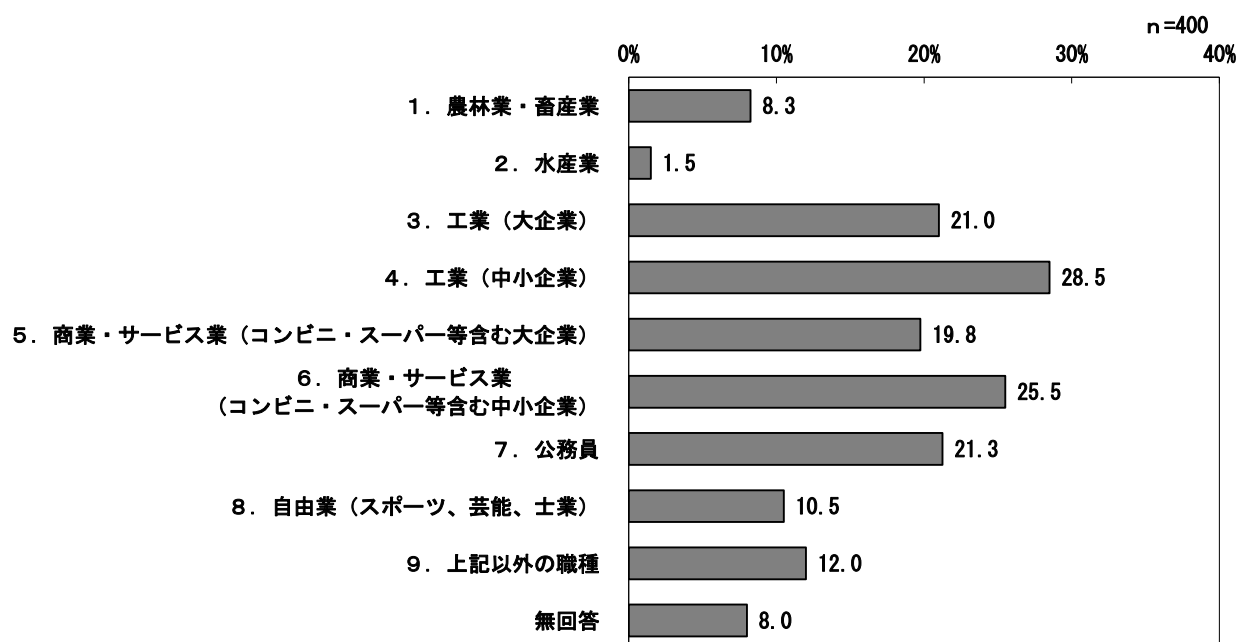
問 17-1. あなたが（将来的に）仕事を選択する上で重視することは何ですか。（あてはまる
ものすべてに○）

「1. 給与」が 65.0%で最も多く、次いで「6. 仕事の内容・やりがい」が 52.8%、「5.
職場の人間関係」が 48.5%、「4. 通勤時間」が 45.8%、「2. 休みの日数（有給休暇の取
得など）」及び「3. 労働時間」が 45.3%となっています。



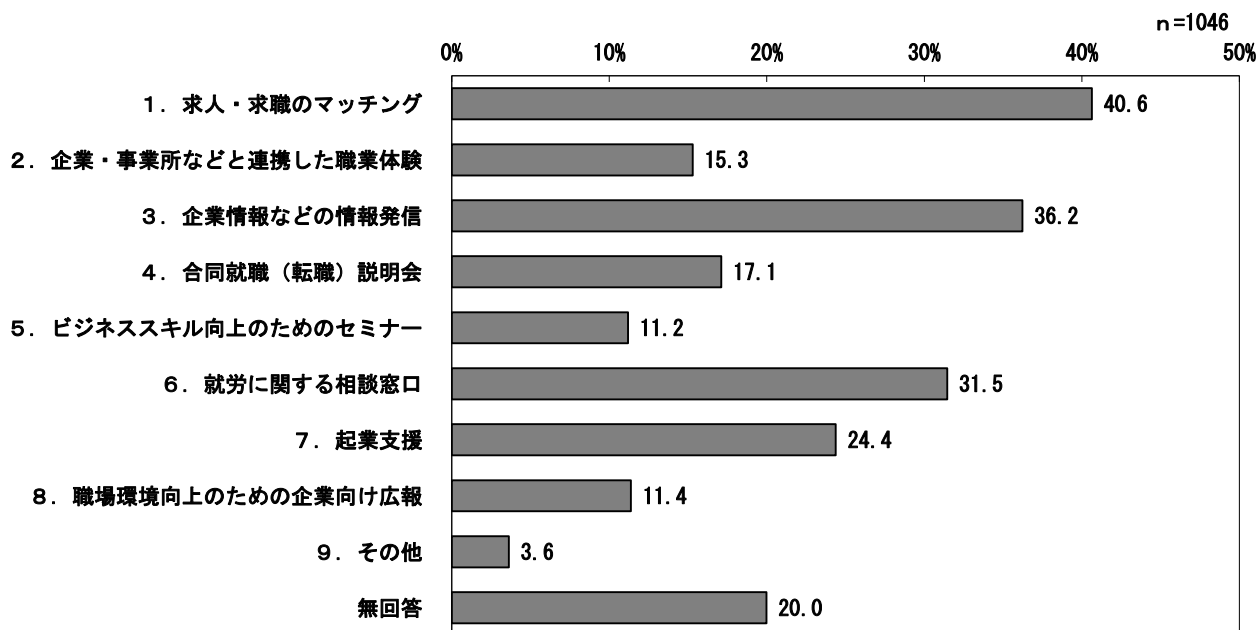
問 17-2. 就労するなら、次のうち、どの分野の仕事を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

「4. 工業（中小企業）」が 28.5%で最も多く、次いで「6. 商業・サービス業（コンビニ・スーパー等含む中小企業）」が 25.5%、「7. 公務員」が 21.3%、「3. 工業（大企業）」が 21.0%、「5. 商業・サービス業（コンビニ・スーパー等含む大企業）」が 19.8%となっています。



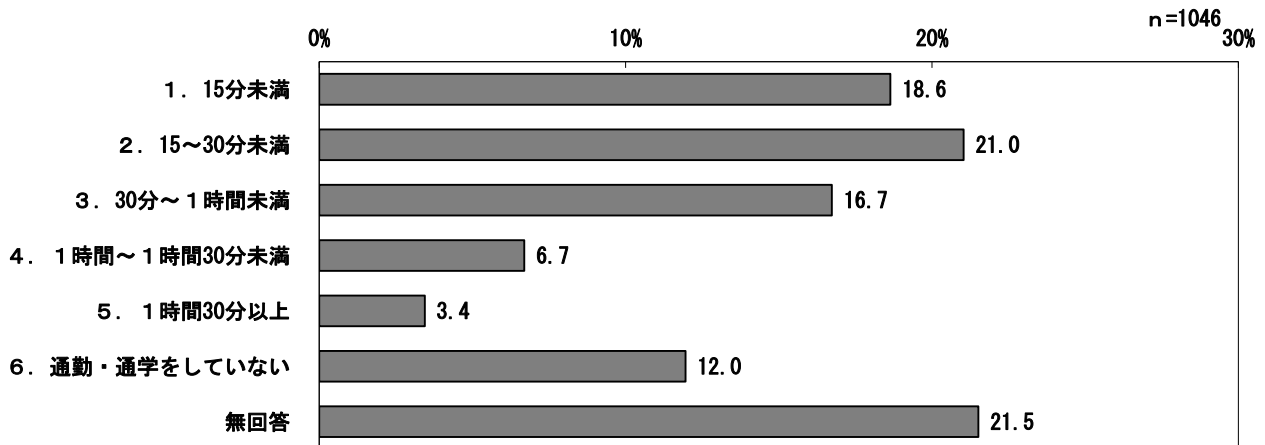
問 18. 就労機会の向上等に向けて、市川町が重点的に取り組むべきと感じるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

「1. 求人・求職のマッチング」が40.6%で最も多く、次いで「3. 企業情報などの情報発信」が36.2%、「6. 就労に関する相談窓口」が31.5%、「7. 起業支援」が24.4%、「4. 合同就職（転職）説明会」が17.1%となっています。



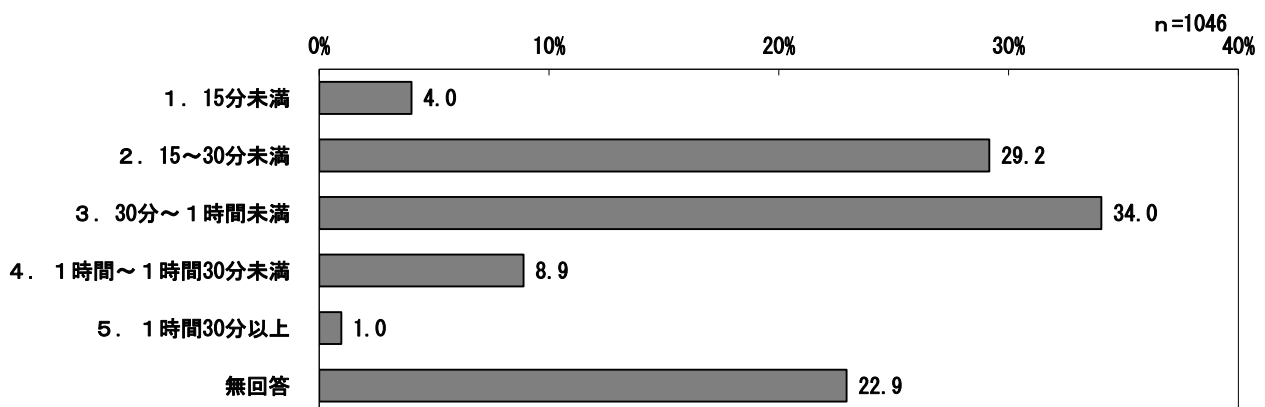
問 19. あなたが、通勤・通学等に要する時間はどれくらいですか。(1つに○)

「2. 15～30分未満」が21.0%で最も多く、次いで「1. 15分未満」が18.6%、「3. 30分～1時間未満」が16.7%、「6. 通勤・通学をしていない」が12.0%、「4. 1時間～1時間30分未満」が6.7%となっています。



問 20. あなたが、通勤・通学等に要する時間として許容できる時間はどれくらいですか。(1つに○)

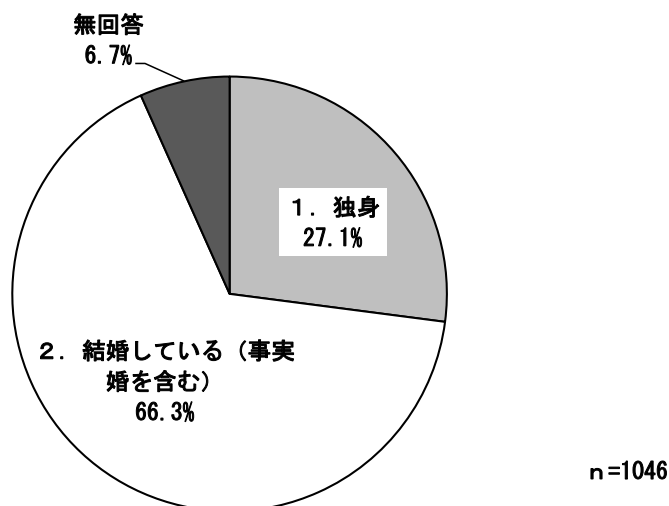
「3. 30分～1時間未満」が34.0%で最も多く、次いで「2. 15～30分未満」が29.2%、「4. 1時間～1時間30分未満」が8.9%、「1. 15分未満」が4.0%、「5. 1時間30分以上」が1.0%となっています。



結婚についてうかがいます。

問 21. あなたは、現在、結婚していますか。

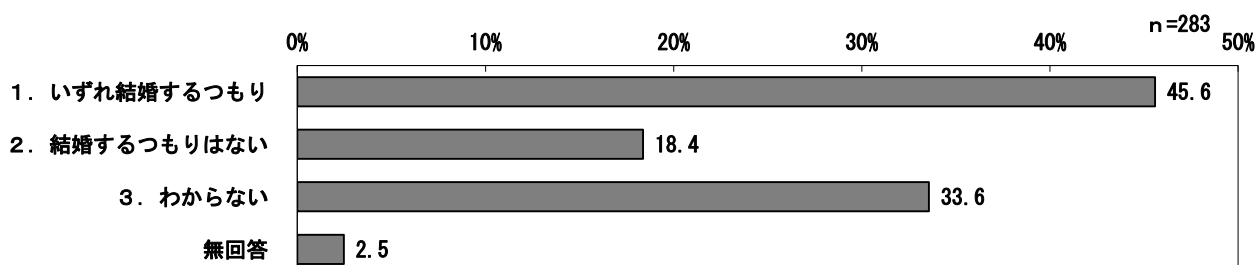
「1. 独身」が27.1%、「2. 結婚している（事実婚を含む）」が66.3%となっています。



【問 21 で「1. 独身」を選択した方にうかがいます。問 21-1、問 21-2 にお答えください。】

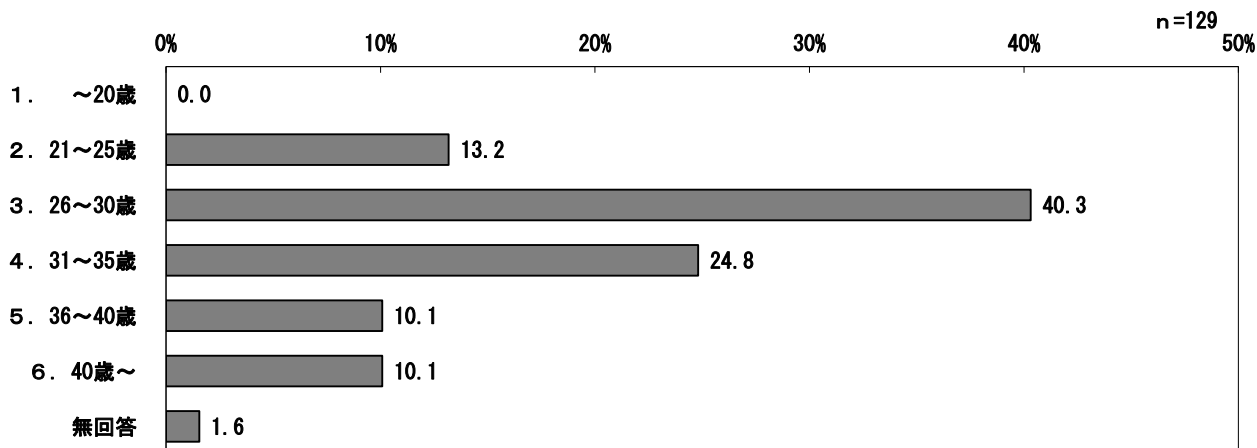
問 21-1. 今後の結婚に関するあなたの希望は次のうち、どれにあてはまりますか。（1つに○。「1. いずれ結婚するつもり」を選択の場合は、年齢も選択してください。）

「1. いずれ結婚するつもり」が45.6%で最も多く、次いで「3. わからない」が33.6%、「2. 結婚するつもりはない」が18.4%となっています。



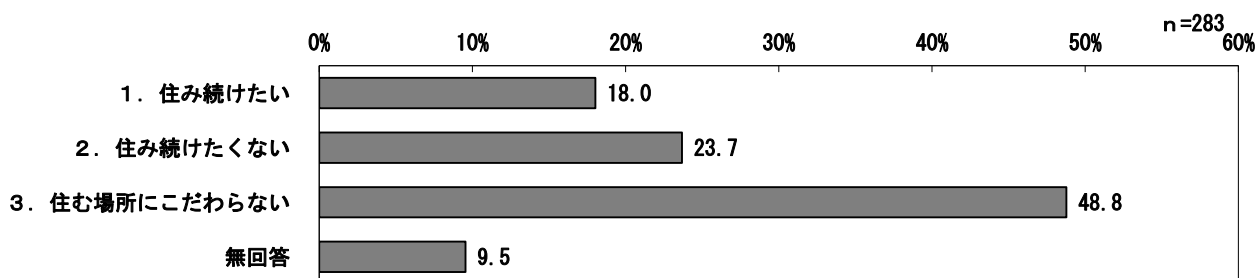
問 21-1 付問何歳までに結婚したいですか。

「3. 26～30歳」が40.3%で最も多く、次いで「4. 31～35歳」が24.8%、「2. 21～25歳」が13.2%、「5. 36～40歳」及び「6. 40歳～」が10.1%となっています。



問 21-2. 結婚した場合、市川町に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

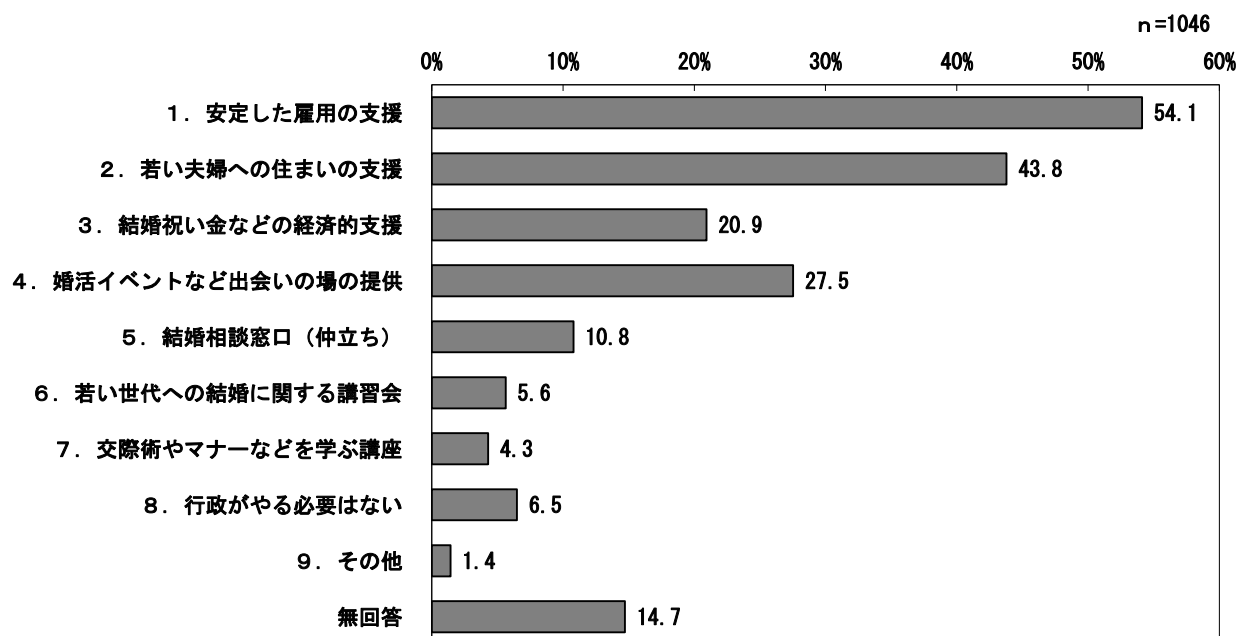
「3. 住む場所にこだわらない」が48.8%で最も多く、次いで「2. 住み続けたくない」が23.7%、「1. 住み続けたい」が18.0%となっています。



問 22. 市川町が重点的に取り組むべき結婚支援事業は何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

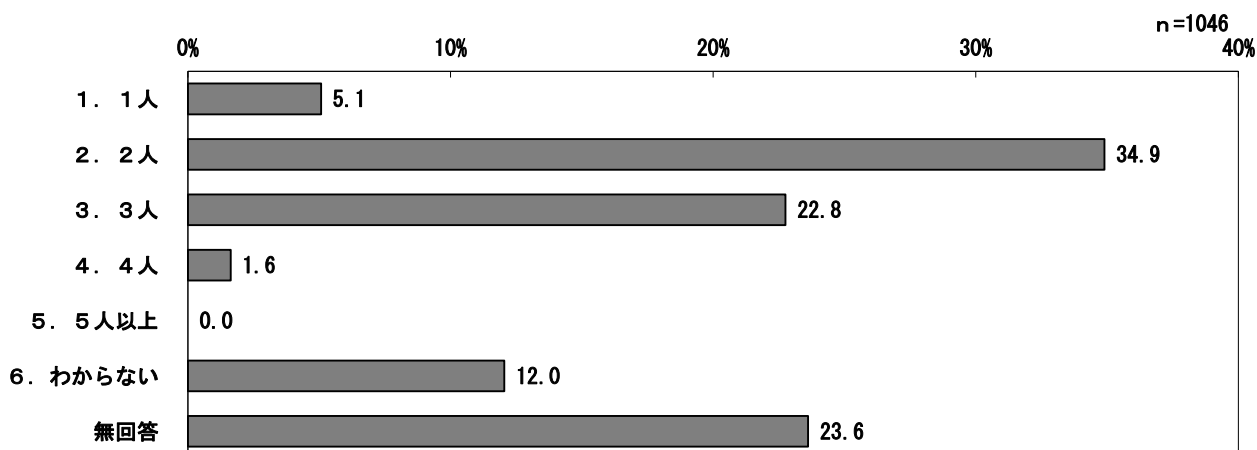
「1. 安定した雇用の支援」が 54.1%で最も多く、次いで「2. 若い夫婦への住まいの支援」が 43.8%、「4. 婚活イベントなど出会いの場の提供」が 27.5%、「3. 結婚祝い金などの経済的支援」が 20.9%、「5. 結婚相談窓口（仲立ち）」が 10.8%となっています。



出産・育児についてうかがいます。

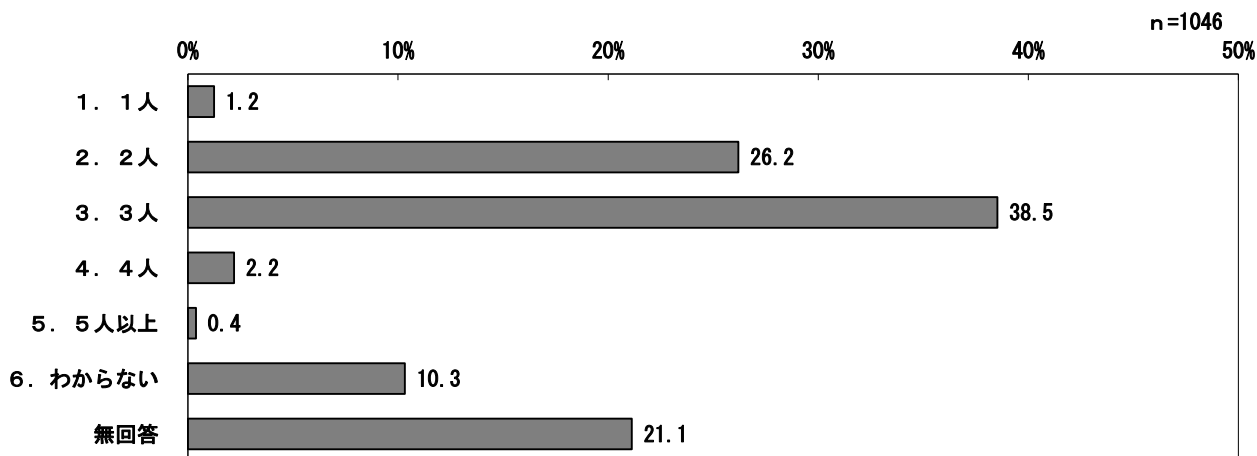
問 23. 将来的に何人のお子さんを望みますか（現在いるお子さんの人数も含む）。（1つに○）

「2. 2人」が34.9%で最も多く、次いで「3. 3人」が22.8%、「6. わからない」が12.0%、「1. 1人」が5.1%、「4. 4人」が1.6%となっています。



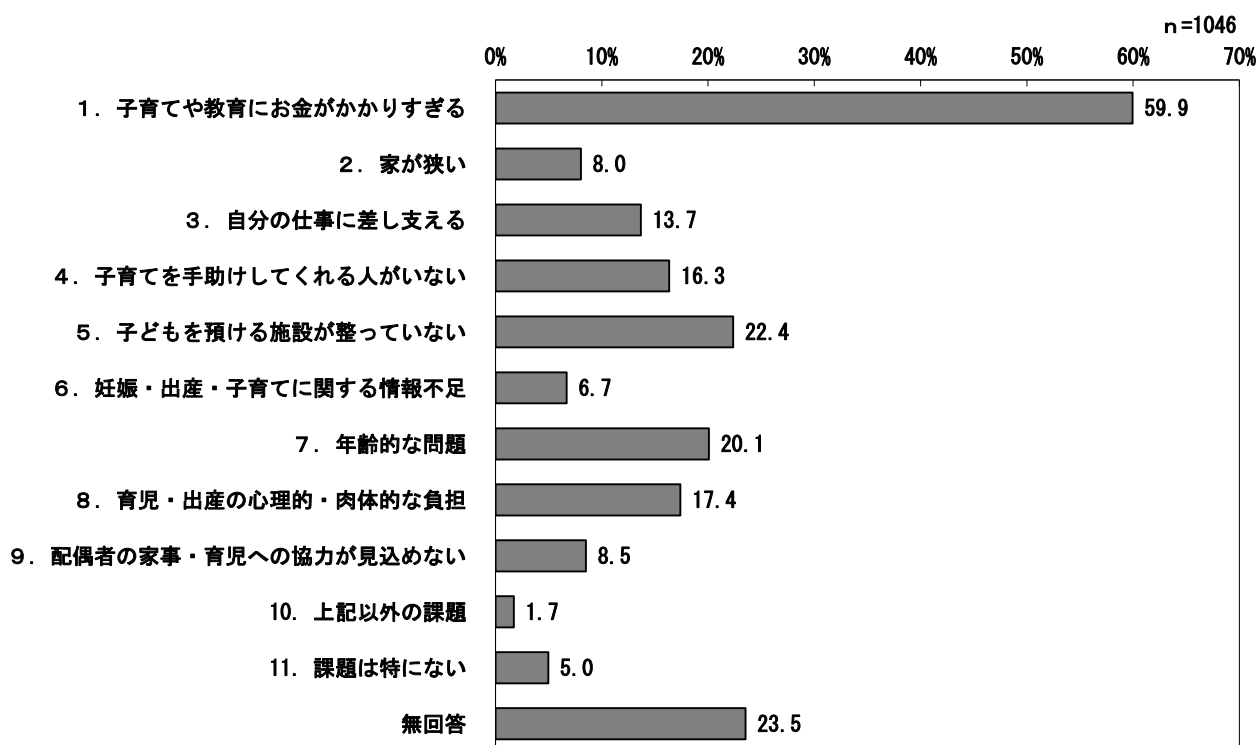
問 24. あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。（1つに○）

「3. 3人」が38.5%で最も多く、次いで「2. 2人」が26.2%、「6. わからない」が10.3%、「4. 4人」が2.2%、「1. 1人」が1.2%となっています。



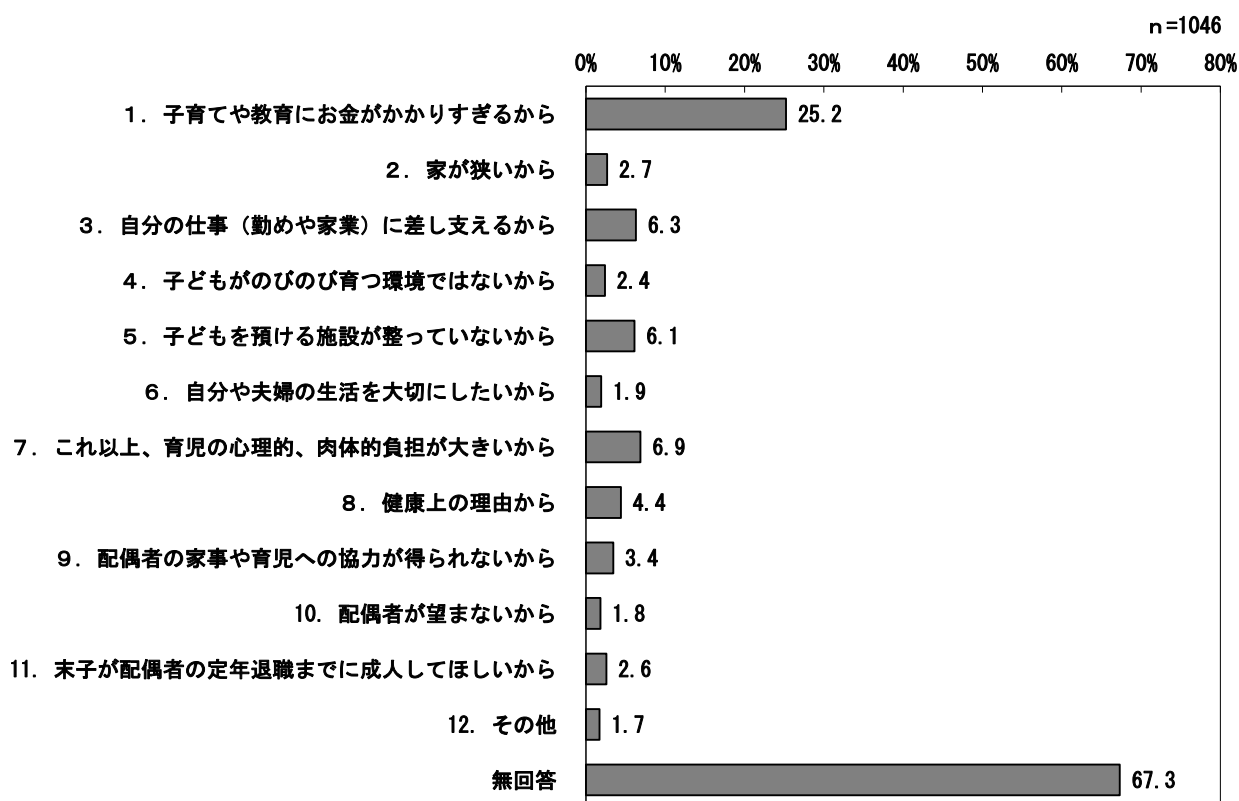
問 25. 理想的な子どもの数を実現するために、課題となること（なりそうなこと）は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「1. 子育てや教育にお金がかかりすぎる」が 59.9%で最も多く、次いで「5. 子どもを預ける施設が整っていない」が 22.4%、「7. 年齢的な問題」が 20.1%、「8. 育児・出産の心理的・肉体的な負担」が 17.4%、「4. 子育てを手助けしてくれる人がいない」が 16.3%となっています。



問 26. 「理想とする子どもの数より子どもの数が少ない方」にうかがいます。理想の子どもの数と差があるのはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

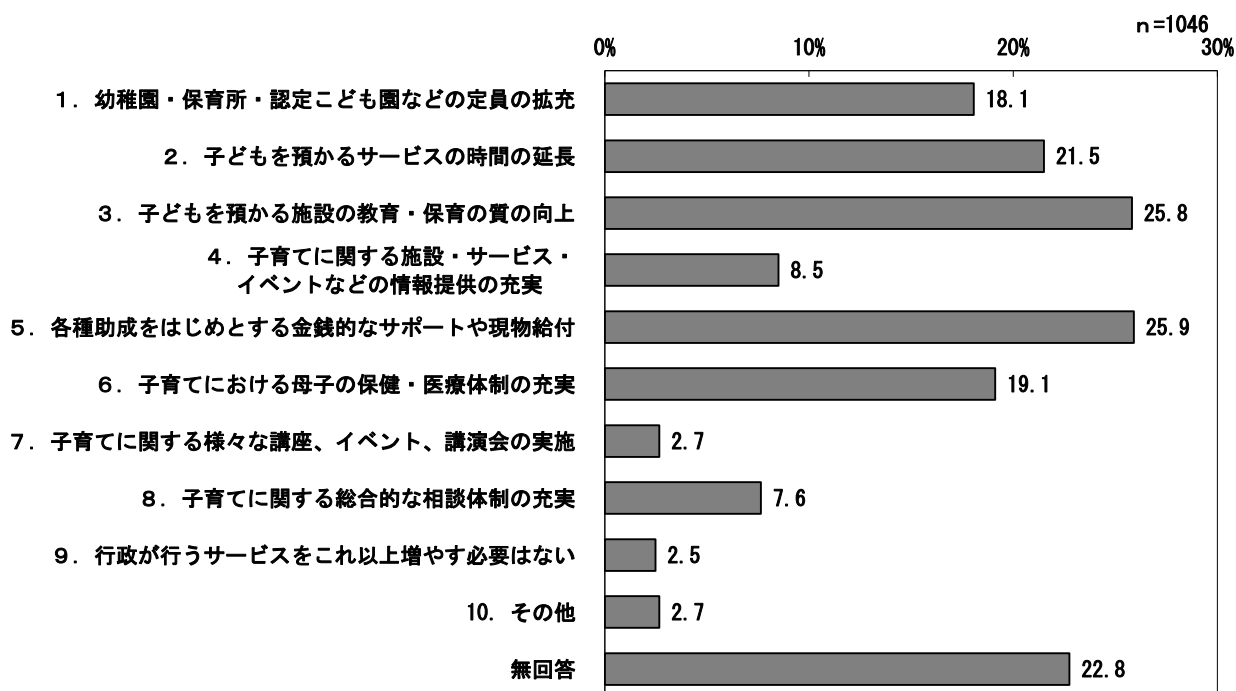
「1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 25.2%で最も多く、次いで「7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担が大きいから」が 6.9%、「3. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」が 6.3%、「5. 子どもを預ける施設が整っていないから」が 6.1%、「8. 健康上の理由から」が 4.4%となっています。



問 27. 今後、育児に関するサービスとして、市川町が最も力を入れるべきだと思うのは次のうち、どれですか。(1つに○)

「5. 各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が 25.9%で最も多く、次いで「3. 子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上」が 25.8%、「2. 子どもを預かるサービスの時間の延長」が 21.5%、「6. 子育てにおける母子の保健・医療体制の充実」が 19.1%、「1. 幼稚園・保育所・認定こども園などの定員の拡充」が 18.1%となっています。

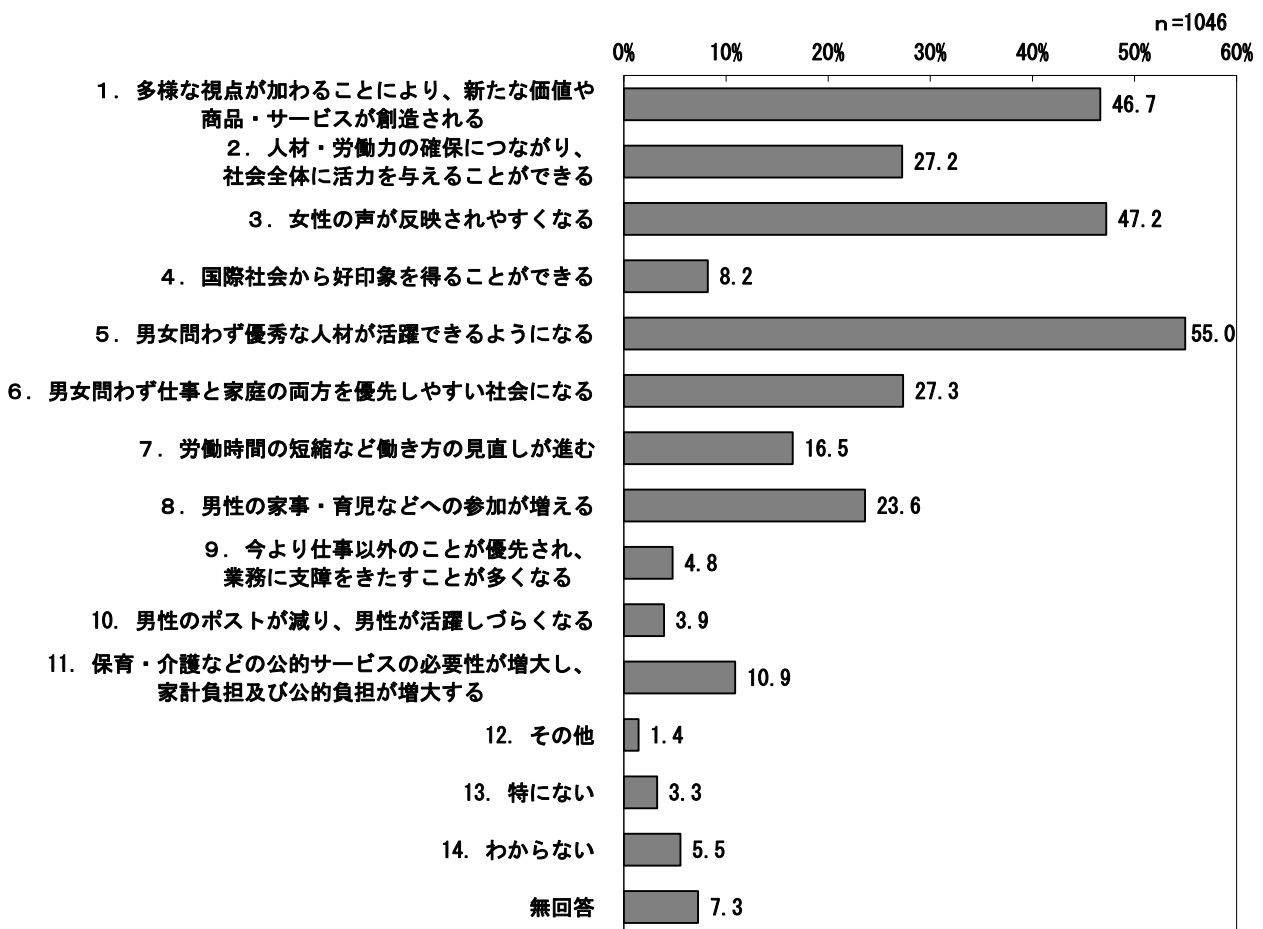
※複数回答多数のため、マルチアンサーとして集計しました



男女共同参画についてうかがいます。

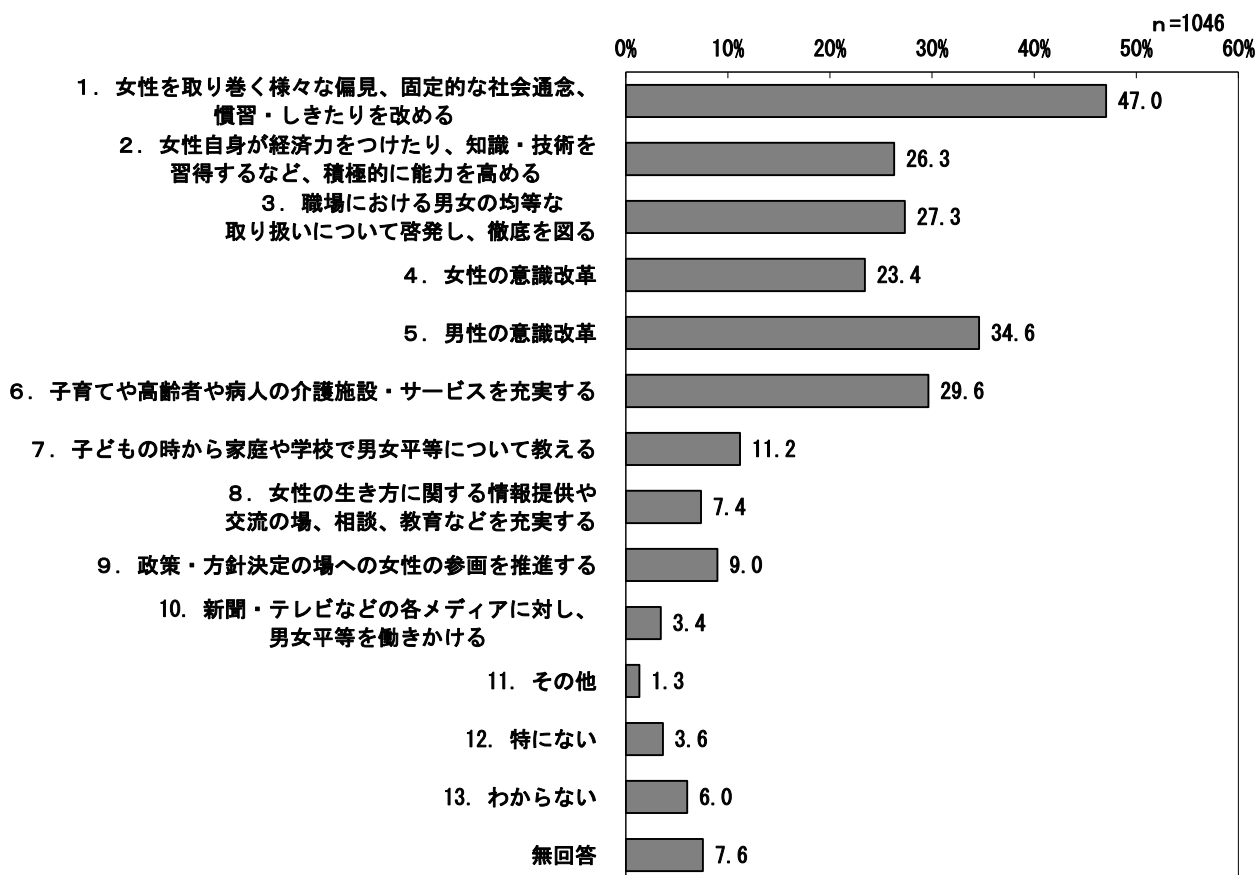
問 28. 今後、政治・経済・地域などあらゆる分野で、女性の参加が進み、女性のリーダーが増えるとどのような影響があると思いますか。(〇はいくつでも)

「5. 男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる」が55.0%で最も多く、次いで「3. 女性の声が反映されやすくなる」が47.2%、「1. 多様な視点が加わることにより、新たな価値や商品・サービスが創造される」が46.7%、「6. 男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる」が27.3%、「2. 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる」が27.2%となっています。



問 29. 今後、あらゆる分野で男女がさらに対等な社会となるために、重要なことはどのようなことだと思いますか。(〇は3つまで)

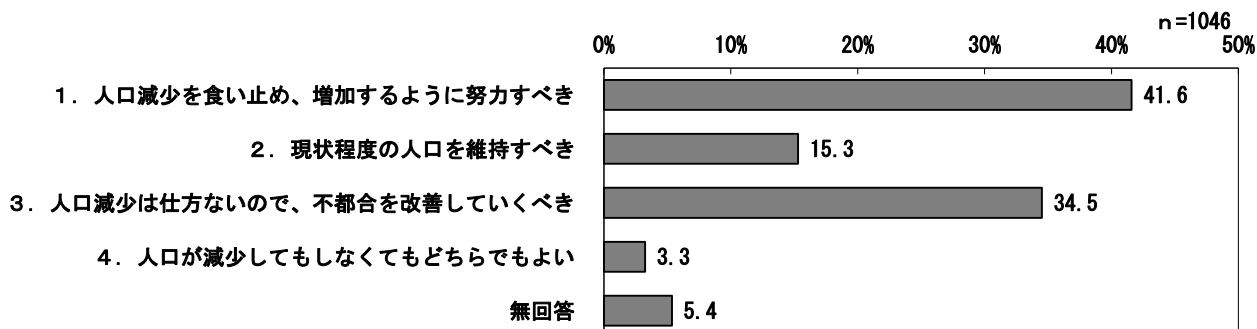
「1. 女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改める」が47.0%で最も多く、次いで「5. 男性の意識改革」が34.6%、「6. 子育てや高齢者や病人の介護施設・サービスを充実する」が29.6%、「3. 職場における男女の均等な取り扱いについて啓発し、徹底を図る」が27.3%、「2. 女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に能力を高める」が26.3%となっています。



人口減少社会におけるまちづくりについてうかがいます。

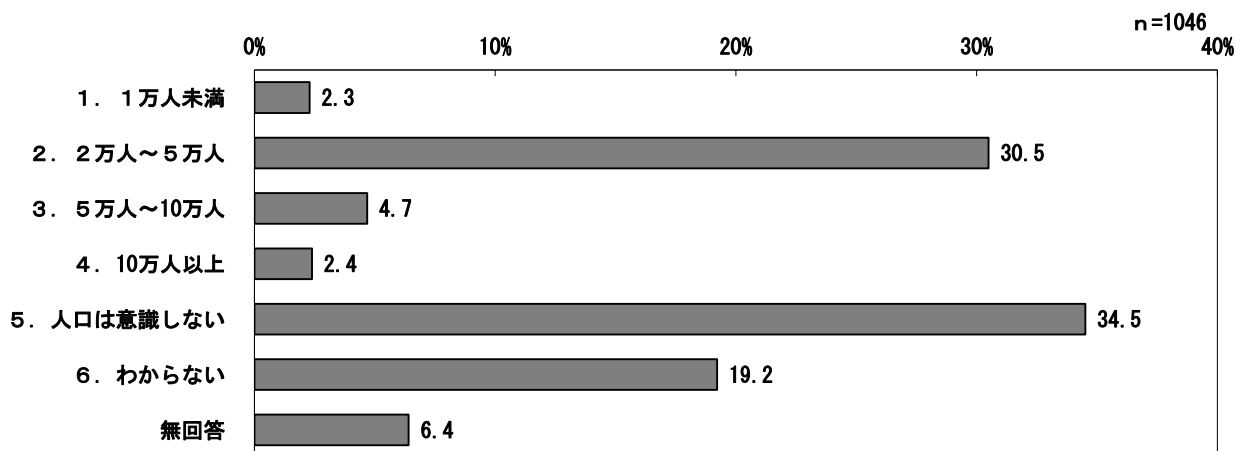
問 30. 人口減少社会について、あなたの考えとして最も近いものは何ですか。(1つに○)

「1. 人口減少を食い止め、増加するように努力すべき」が 41.6%で最も多く、次いで「3. 人口減少は仕方ないので、不都合を改善していくべき」が 34.5%、「2. 現状程度の人口を維持すべき」が 15.3%、「4. 人口が減少してもしなくてもどちらでもよい」が 3.3%となっています。



問 31. 現在 (平成 27 年 4 月)、市川町の人口は 12,972 人です。あなたは将来何人くらいの規模のまちに住みたいと考えていますか。(1つに○)

「5. 人口は意識しない」が 34.5%で最も多く、次いで「2. 2万人～5万人」が 30.5%、「6. わからない」が 19.2%、「3. 5万人～10万人」が 4.7%、「4. 10万人以上」が 2.4%、「1. 1万人未満」が 2.3%となっています。

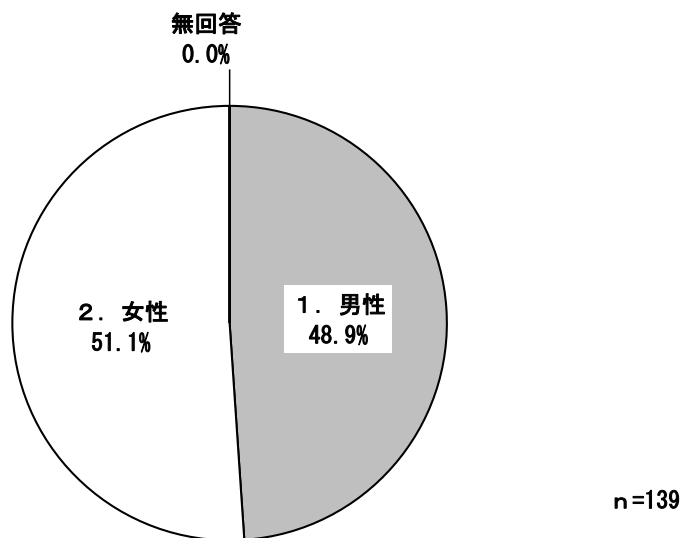


「青年アンケート」 調査結果

あなたご自身や、ご家族のことについておたずねします。

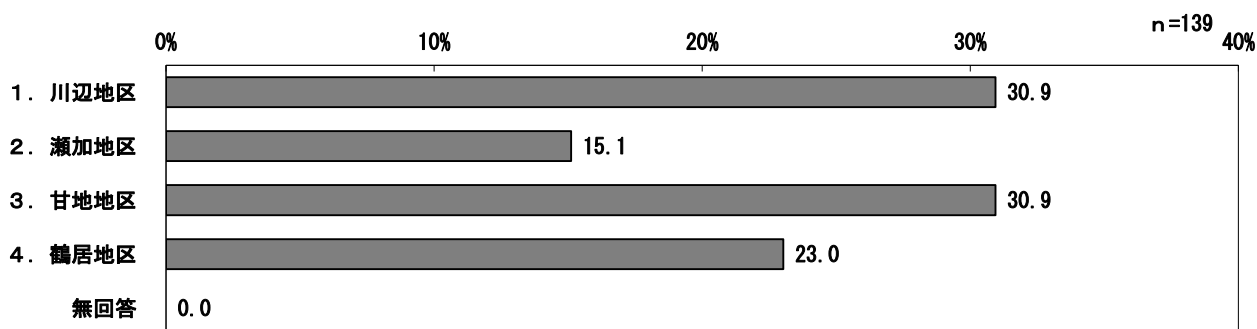
問1. あなたの性別

「1. 男性」が48.9%、「2. 女性」が51.1%となっています。



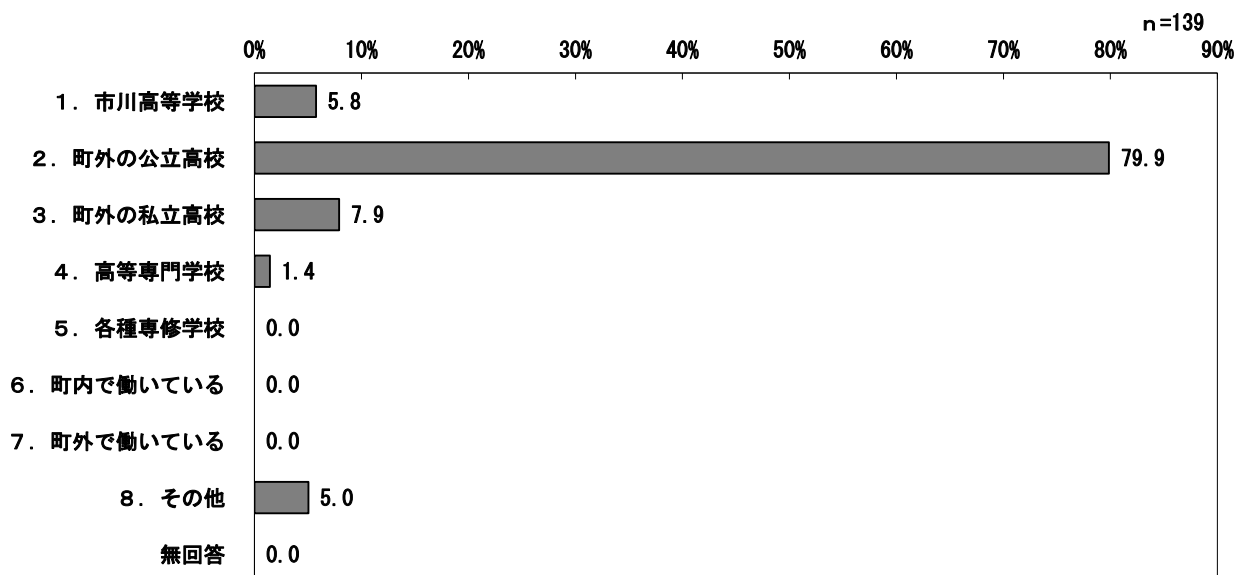
問2. お住まいの地区 (1つに○)

「1. 川辺地区」、「3. 甘地地区」が30.9%、「4. 鶴居地区」が23.0%、「2. 瀬加地区」が15.1%となっています。



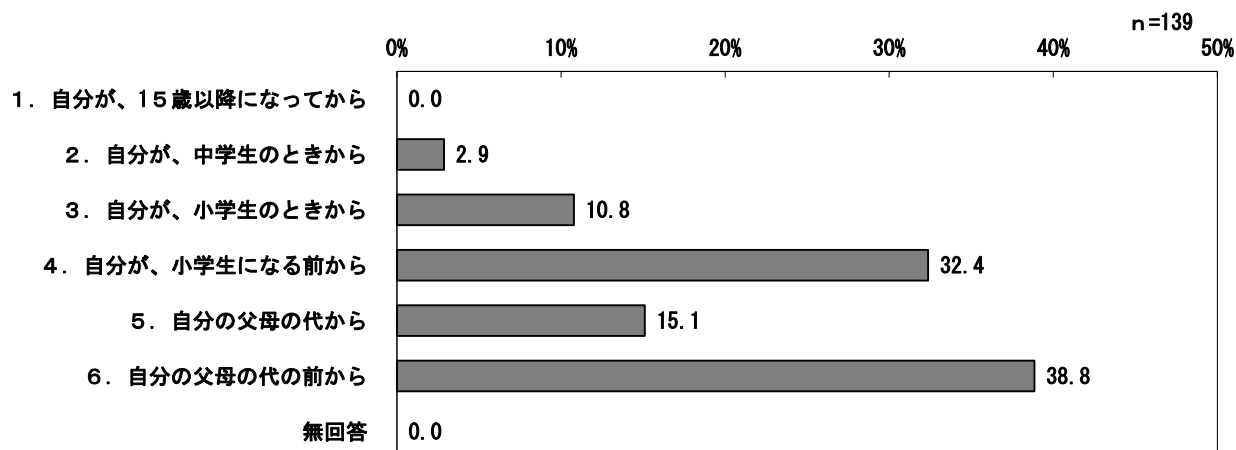
問3. 現在、どこに通学していますか(働いていますか・就労形態は問わない) (1つに○)

「2. 町外の公立高校」が79.9%で最も多く、次いで「3. 町外の私立高校」が7.9%、「1. 市川高等学校」が5.8%、「8. その他」が5.0%、「4. 高等専門学校」が1.4%となっています。



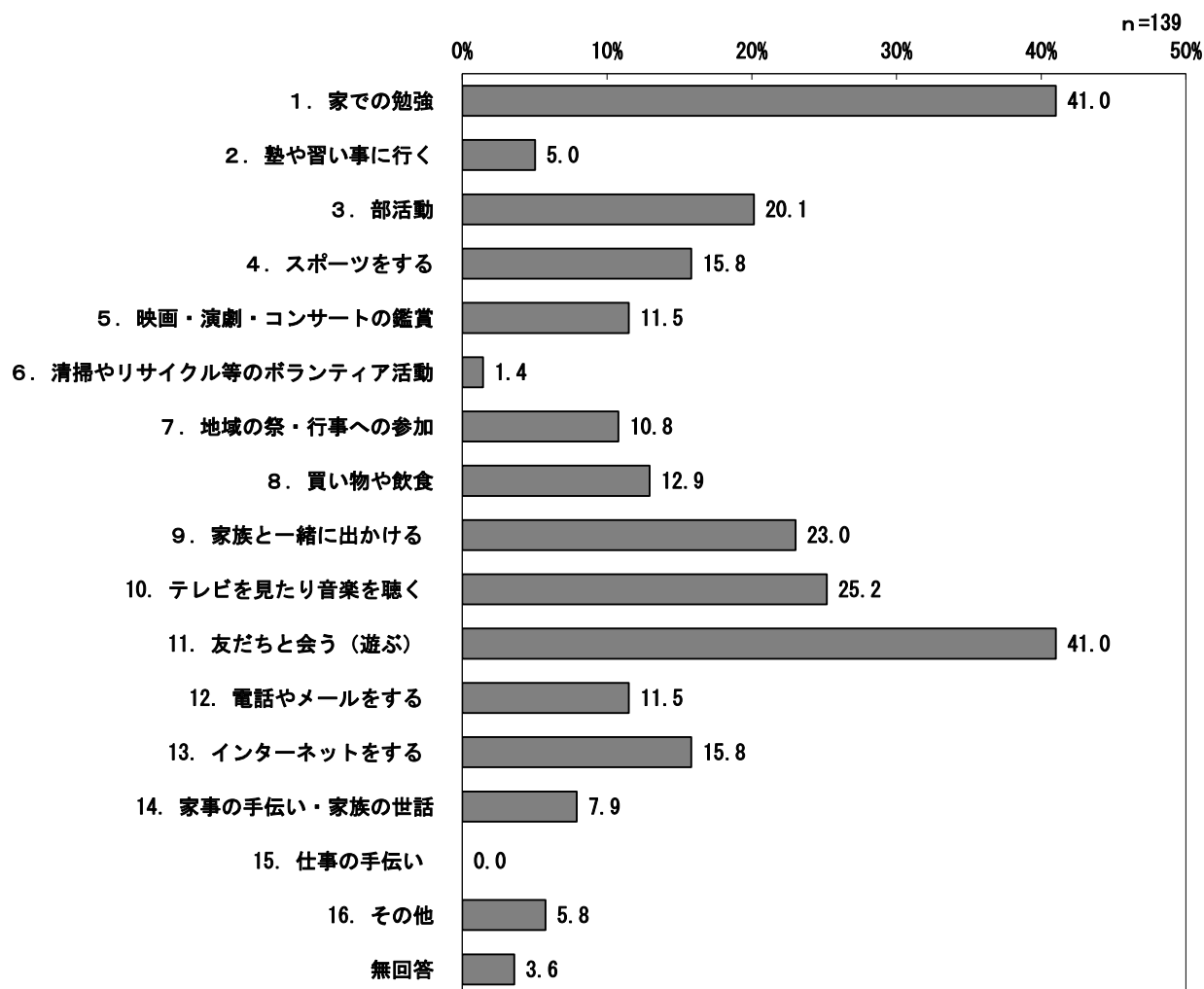
問4. 今住んでいる場所に、いつ頃から住んでいますか。(1つに○)

「6. 自分の父母の代の前から」が38.8%で最も多く、次いで「4. 自分が、小学生になる前から」が32.4%、「5. 自分の父母の代から」が15.1%、「3. 自分が、小学生のときから」が10.8%、「2. 自分が、中学生のときから」が2.9%となっています。



問6. あなたが「もっと時間をかけてしたいな」と思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

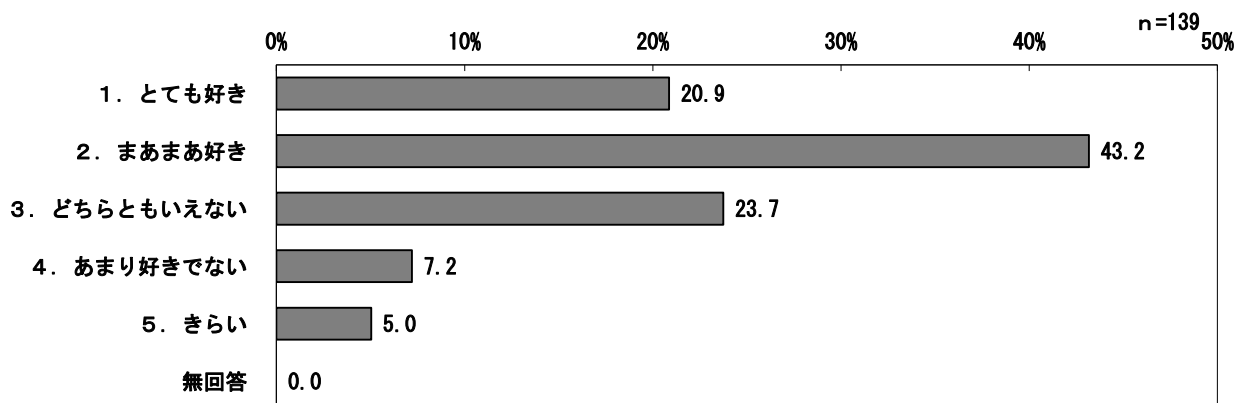
「1. 家での勉強」、「11. 友だちと会う（遊ぶ）」が41.0%、「10. テレビを見たり音楽を聴く」が25.2%、「9. 家族と一緒に出かける」が23.0%、「3. 部活動」が20.1%となっています。



市川町についておたずねします。

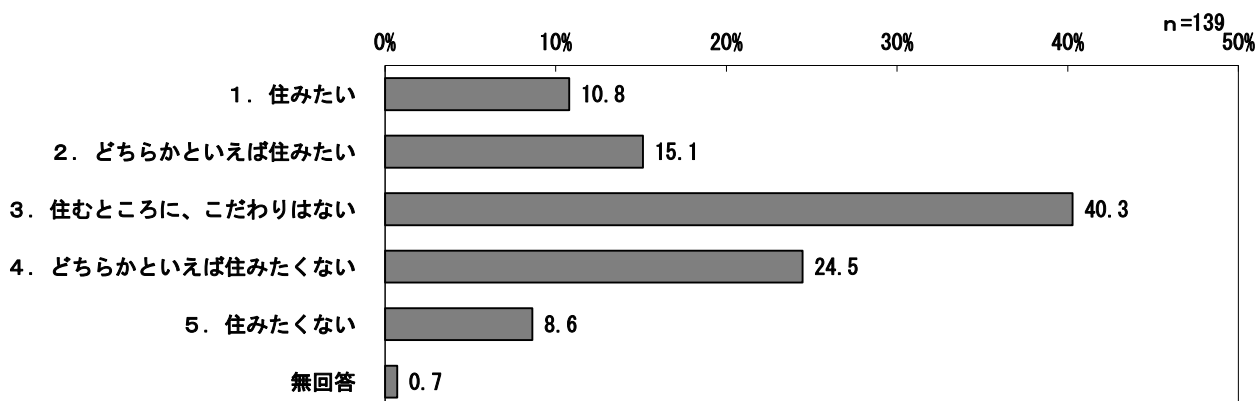
問7. あなたは、市川町が好きですか。(1つに○)

「2. まあまあ好き」が43.2%で最も多く、次いで「3. どちらともいえない」が23.7%、「1. とても好き」が20.9%、「4. あまり好きでない」が7.2%、「5. きらい」が5.0%となっています。



問8. あなたは、将来も市川町に住みたいと思いますか。(1つに○)

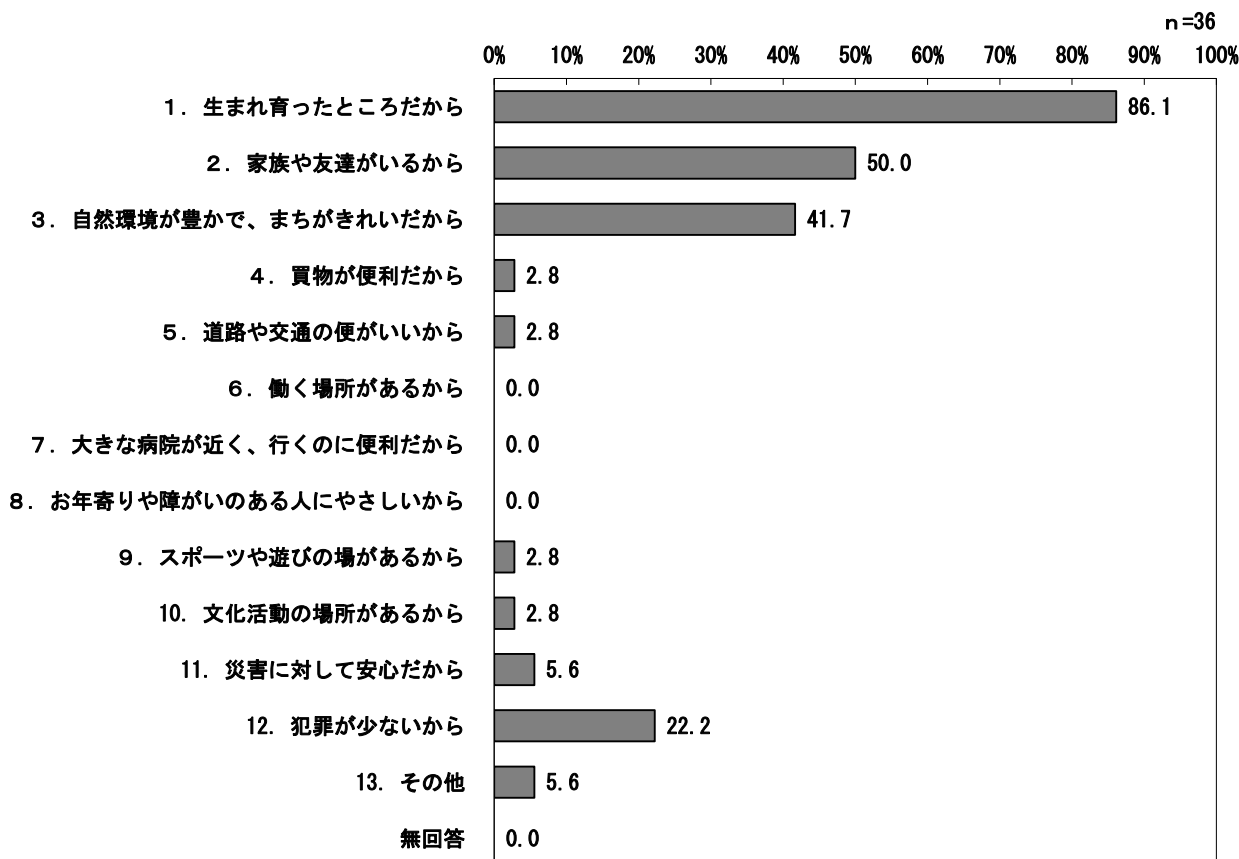
「3. 住むところに、こだわりはない」が40.3%で最も多く、次いで「4. どちらかといえば住みたくない」が24.5%、「2. どちらかといえば住みたい」が15.1%、「1. 住みたい」が10.8%、「5. 住みたくない」が8.6%となっています。



【将来も市川町に住みたい方（問8で「1. 住みたい」、「2. どちらかといえば住みたい」を選択した方）にうかがいます。】

問8-1. 住みたい理由は何ですか。（あてはまるもの3つまでに○）

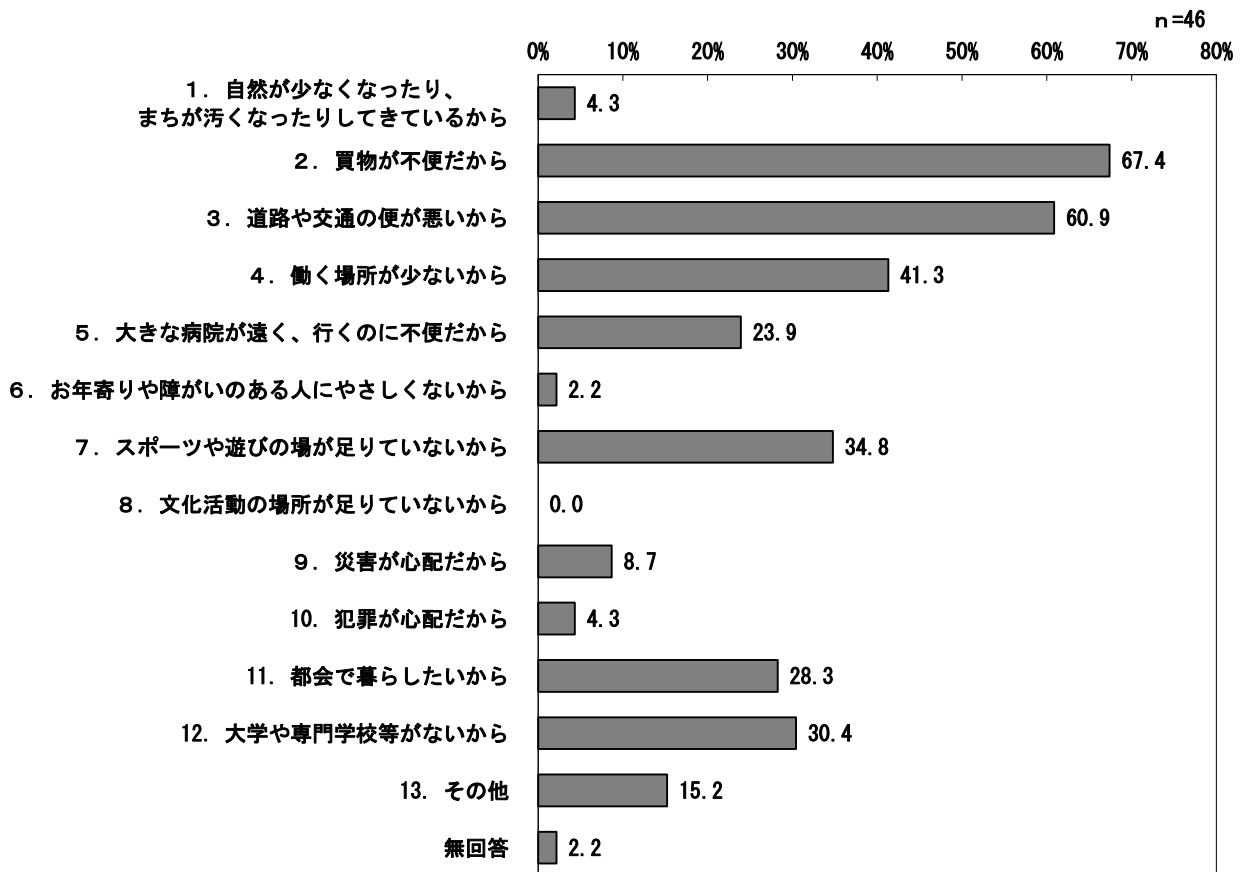
「1. 生まれ育ったところだから」が86.1%で最も多く、次いで「2. 家族や友達がいるから」が50.0%、「3. 自然環境が豊かで、まちがきれいだから」が41.7%、「12. 犯罪が少ないから」が22.2%、「11. 災害に対して安心だから」及び「13. その他」が5.6%となっています。



【将来は市川町に住みたくない方（問8で「4. どちらかといえば住みたくない」、「5. 住みたくない」を選択した方）にうかがいます。】

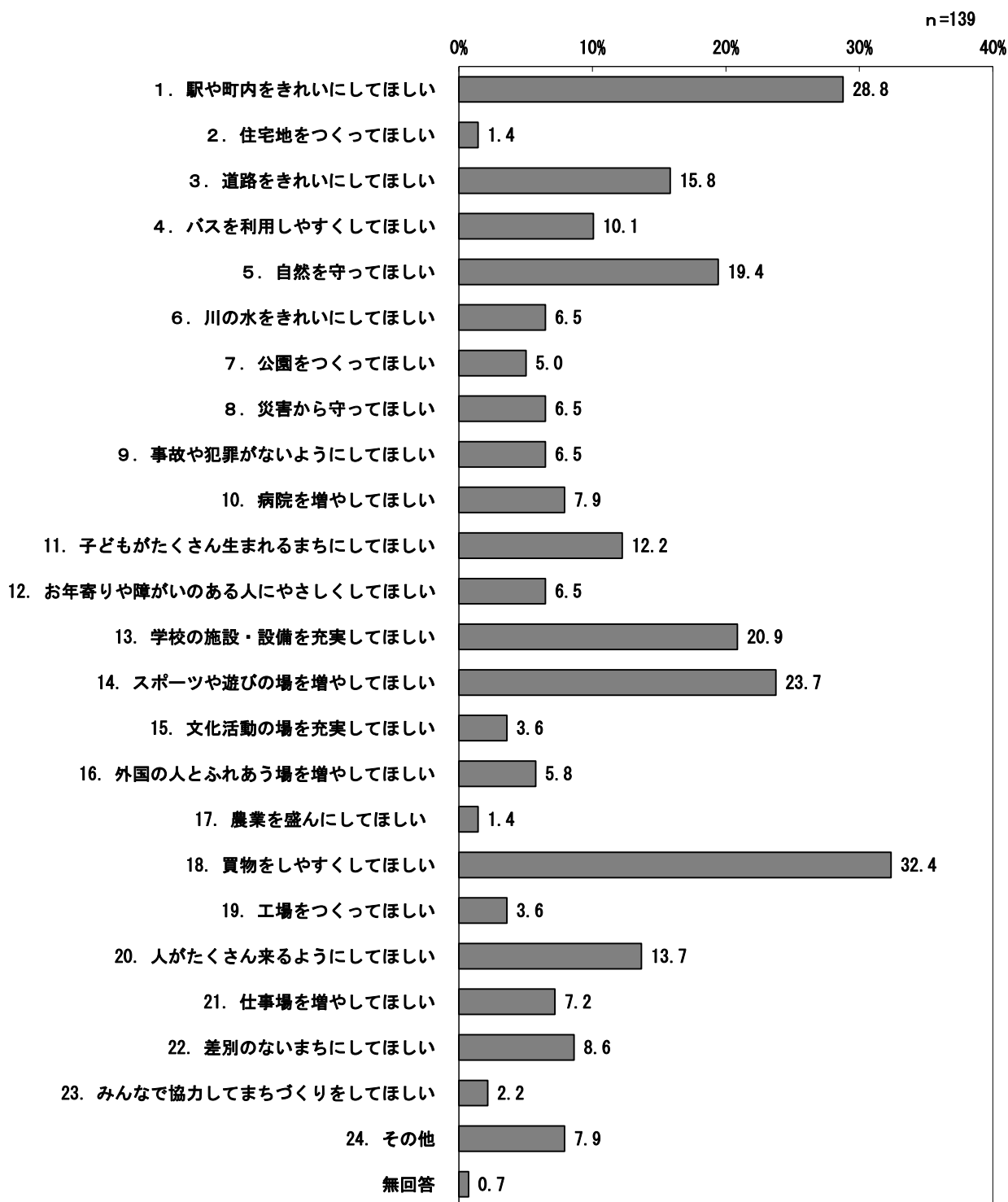
問8-2. 住みたくない理由は何ですか。（主なもの3つまでに○）

「2. 買物が不便だから」が67.4%で最も多く、次いで「3. 道路や交通の便が悪いから」が60.9%、「4. 働く場所が少ないから」が41.3%、「7. スポーツや遊びの場が足りていないから」が34.8%、「12. 大学や専門学校等がないから」が30.4%となっています。



問 10. 将来に向けて、市川町にどのようなことを望みますか。(2つに○)

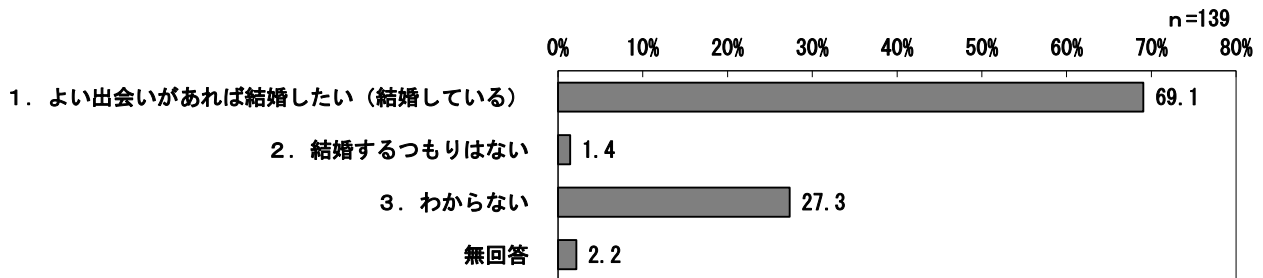
「18. 買物をしやすくしてほしい」が 32.4%で最も多く、次いで「1. 駅や町内をきれいにしてほしい」が 28.8%、「14. スポーツや遊びの場を増やしてほしい」が 23.7%、「13. 学校の施設・設備を充実してほしい」が 20.9%、「5. 自然を守ってほしい」が 19.4%となっています。



未来についておたずねします。

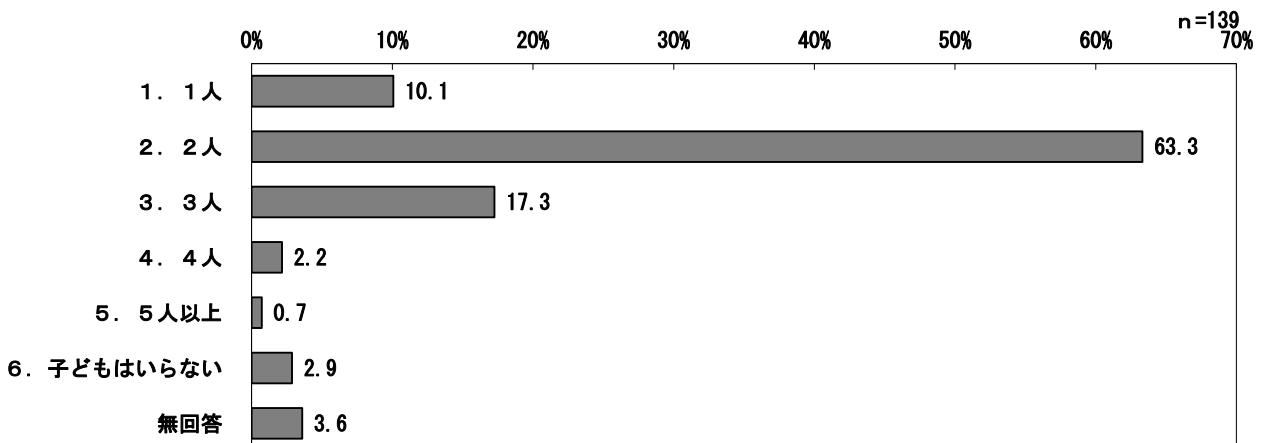
問 11. 結婚に関して、将来どのように思っていますか。(1つに○)

「1. よい出会いがあれば結婚したい(結婚している)」が69.1%で最も多く、次いで「3. わからない」が27.3%、「2. 結婚するつもりはない」が1.4%となっています。



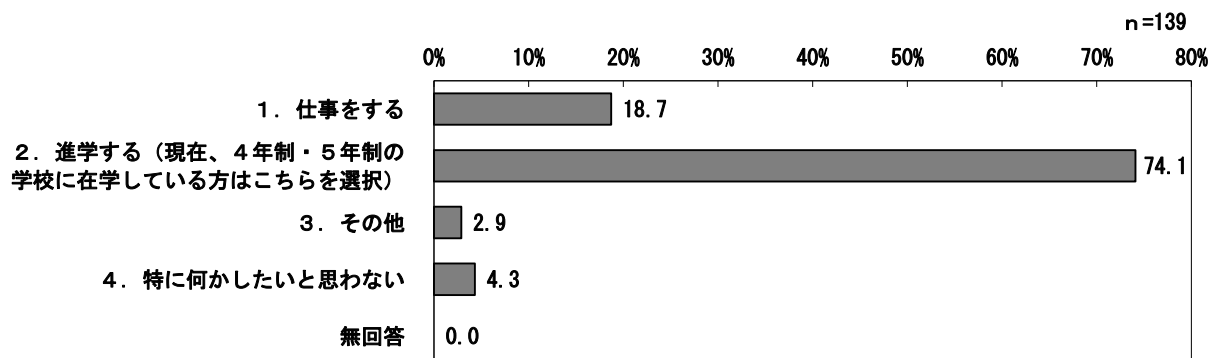
問 12. 将来、何人の子どもを望みますか。(1つに○)

「2. 2人」が63.3%で最も多く、次いで「3. 3人」が17.3%、「1. 1人」が10.1%、「6. 子どもはほらない」が2.9%、「4. 4人」が2.2%となっています。



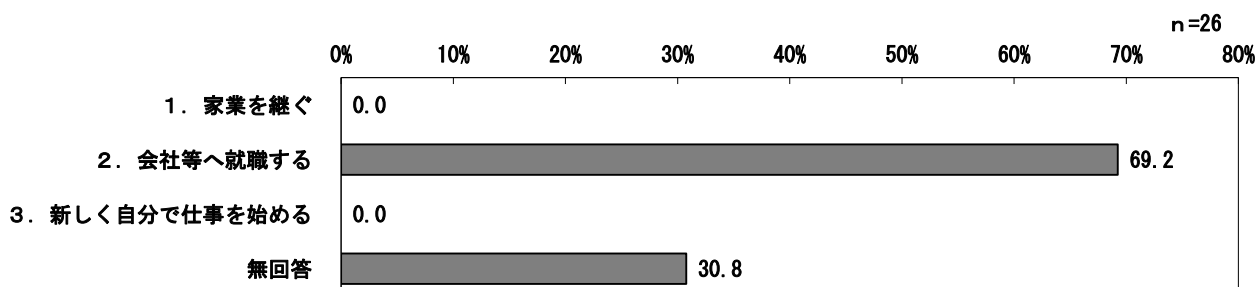
問 13. あなたは今後、どんな進路をとりますか。(1つに○。「1」を選択した方は仕事の形式にも○)

「2. 進学する(現在、4年制・5年制の学校に在学している方はこちらを選択)」が74.1%で最も多く、次いで「1. 仕事をする」が18.7%、「4. 特に何かしたいと思わない」が4.3%、「3. その他」が2.9%となっています。



仕事の形式

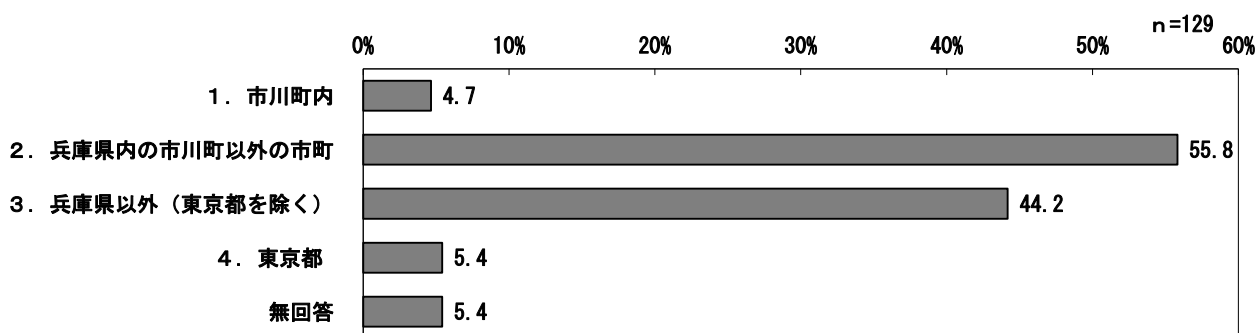
「2. 会社等へ就職する」が69.2%となっています。



【就労や進学を希望する方（問 13 で「1. 仕事をする」、「2. 進学する」を選択した方）にうかがいます。】

問 13-1. ※問 13 で「1」または「2」に○をつけた人だけにうかがいます。仕事に就いたり、進学したりする場合、どの場所を希望しますか。（あてはまるものすべてに○）

「2. 兵庫県内の市川町以外の市町」が 55.8%で最も多く、次いで「3. 兵庫県以外（東京都を除く）」が 44.2%、「4. 東京都」が 5.4%、「1. 市川町内」が 4.7%となっています。

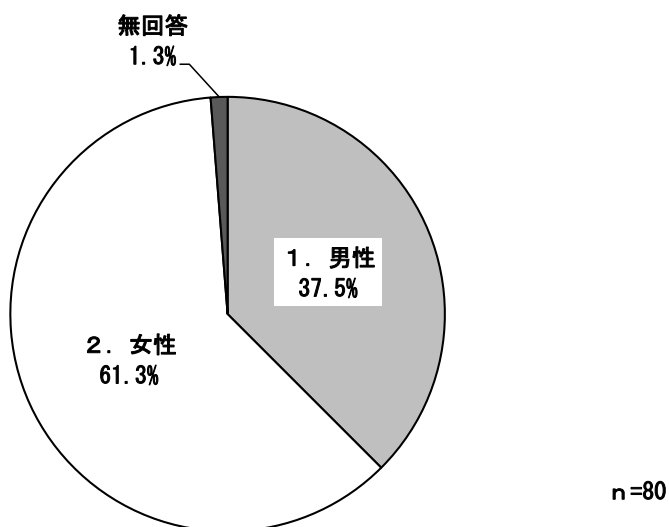


「転出者アンケート」 調査結果

あなたご自身や、ご家族のことについておたずねします。

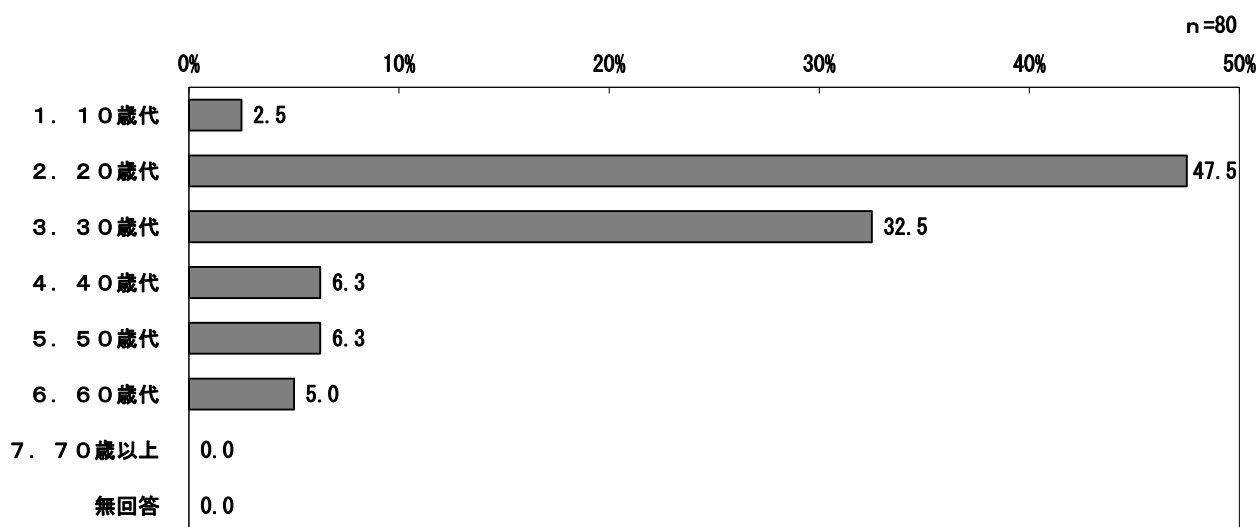
問1. あなたの性別について

「1. 男性」が37.5%、「2. 女性」が61.3%となっています。



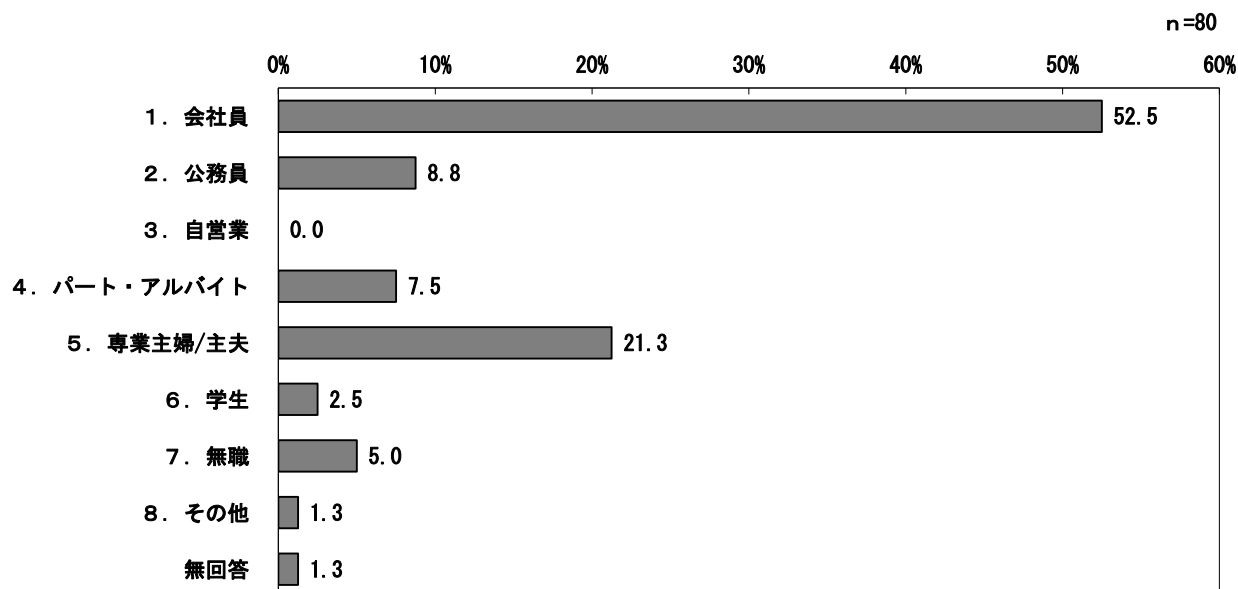
問2. あなたの年齢について (1つに○)

「2. 20歳代」が47.5%で最も多く、次いで「3. 30歳代」が32.5%、「4. 40歳代」及び「5. 50歳代」が6.3%、「6. 60歳代」が5.0%となっています。



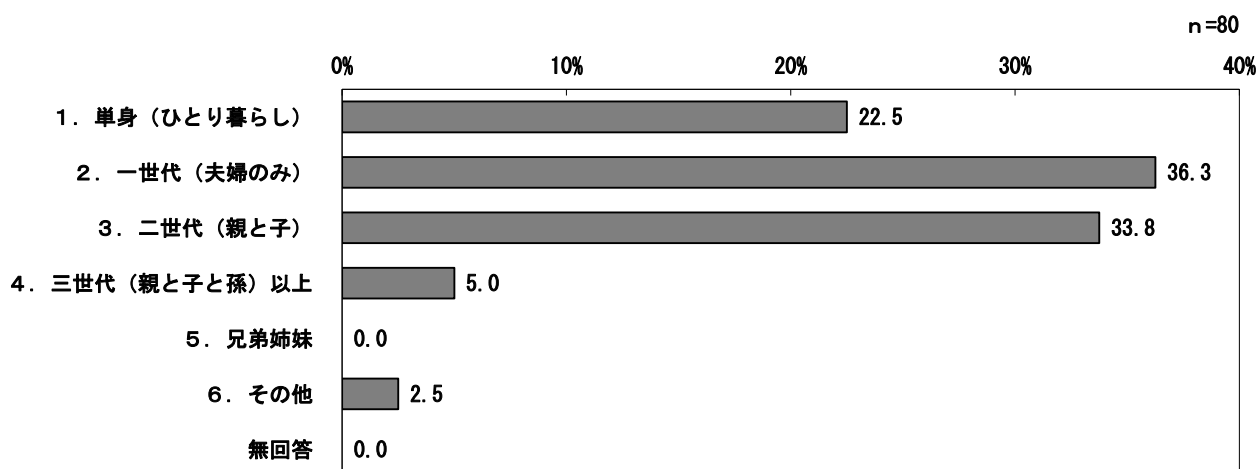
問3. あなたのご職業等について（1つに○）

「1. 会社員」が52.5%で最も多く、次いで「5. 専業主婦/主夫」が21.3%、「2. 公務員」が8.8%、「4. パート・アルバイト」が7.5%、「7. 無職」が5.0%となっています。



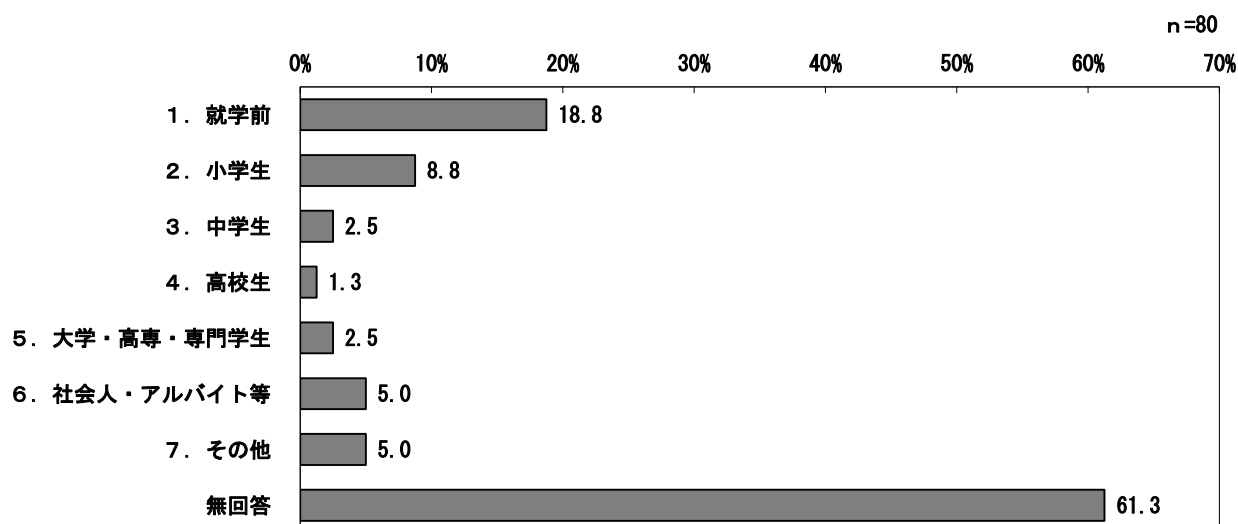
問4. あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。（1つに○）

「2. 一世代（夫婦のみ）」が36.3%で最も多く、次いで「3. 二世世代（親と子）」が33.8%、「1. 単身（ひとり暮らし）」が22.5%、「4. 三世代（親と子と孫）以上」が5.0%、「6. その他」が2.5%となっています。



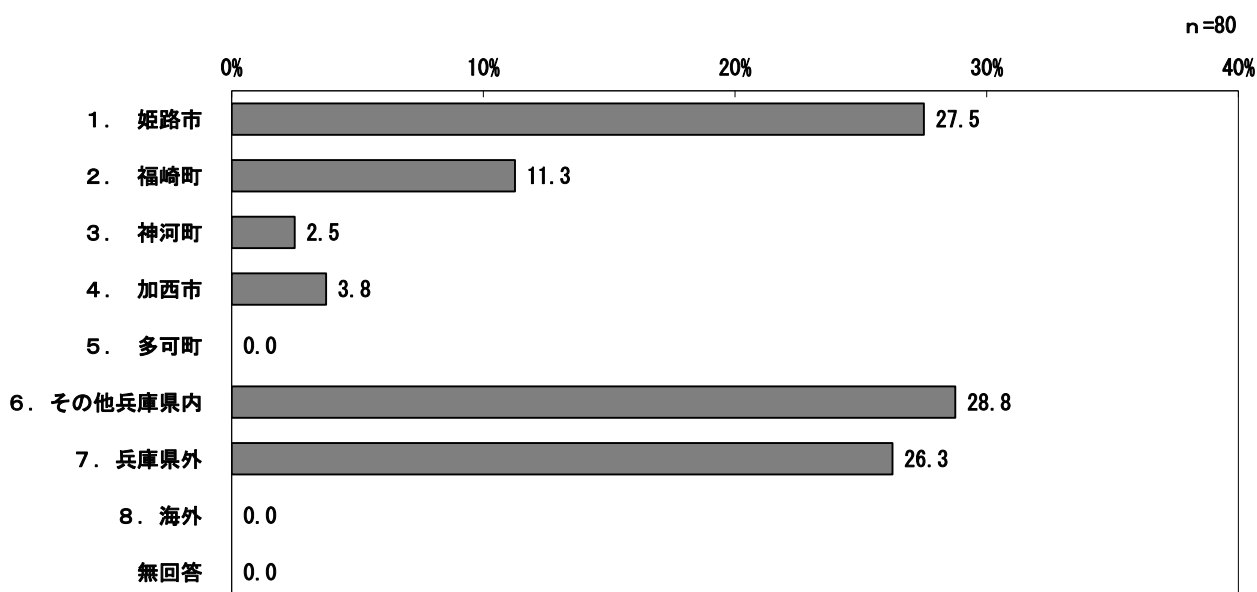
問5. お子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてに○)

「1. 就学前」が18.8%で最も多く、次いで「2. 小学生」が8.8%、「6. 社会人・アルバイト等」及び「7. その他」が5.0%、「3. 中学生」及び「5. 大学・高専・専門学生」が2.5%となっています。



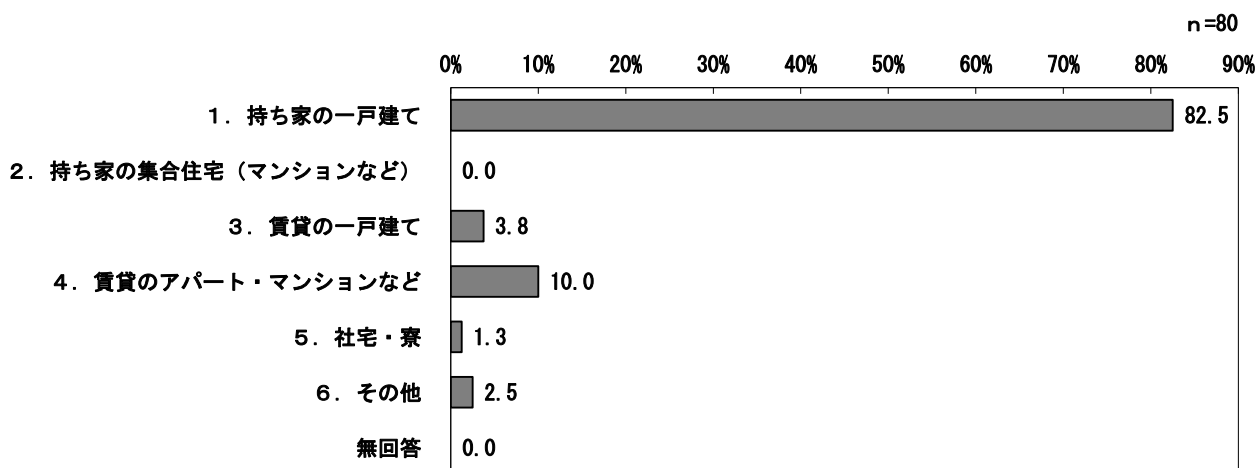
問6. どちらへ転出されましたか。(あてはまるもの1つに○、または()に記入)

「6. その他兵庫県内」が28.8%で最も多く、次いで「1. 姫路市」が27.5%、「7. 兵庫県外」が26.3%、「2. 福崎町」が11.3%、「4. 加西市」が3.8%となっています。



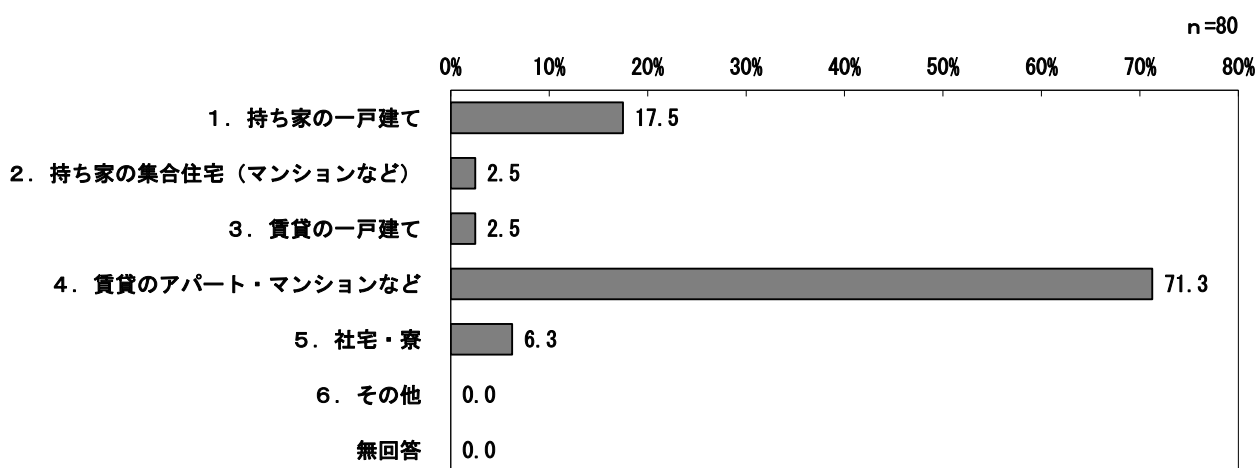
問7. 市川町でのあなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

「1. 持ち家の一戸建て」が82.5%で最も多く、次いで「4. 賃貸のアパート・マンションなど」が10.0%、「3. 賃貸の一戸建て」が3.8%、「6. その他」が2.5%、「5. 社宅・寮」が1.3%となっています。



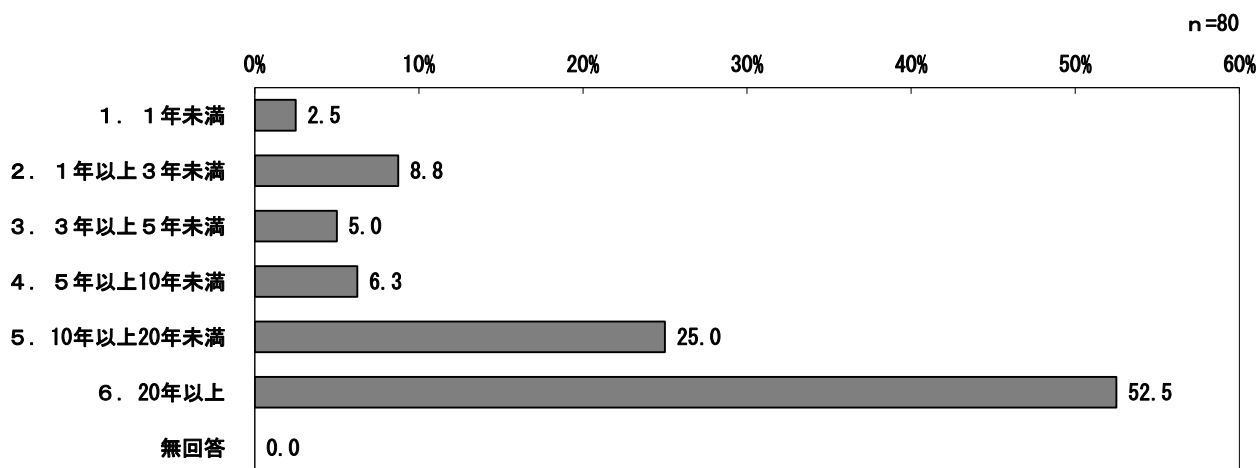
問8. 転出後のあなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

「4. 賃貸のアパート・マンションなど」が71.3%で最も多く、次いで「1. 持ち家の一戸建て」が17.5%、「5. 社宅・寮」が6.3%、「2. 持ち家の集合住宅 (マンションなど)」及び「3. 賃貸の一戸建て」が2.5%となっています。



問9. 市川町での居住年数は、何年でしたか。(通算の居住年数を合わせて、1つに○)

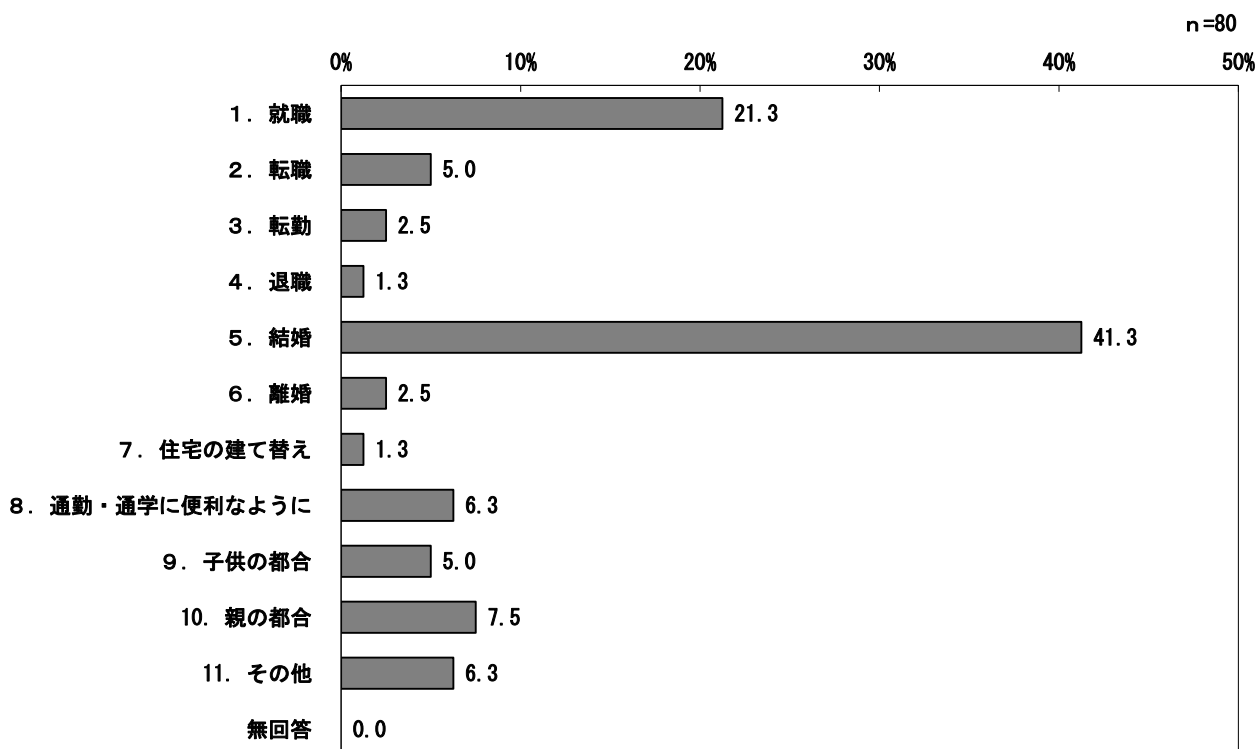
「6. 20年以上」が52.5%で最も多く、次いで「5. 10年以上20年未満」が25.0%、「2. 1年以上3年未満」が8.8%、「4. 5年以上10年未満」が6.3%、「3. 3年以上5年未満」が5.0%となっています。



転出の理由について、おたずねします。

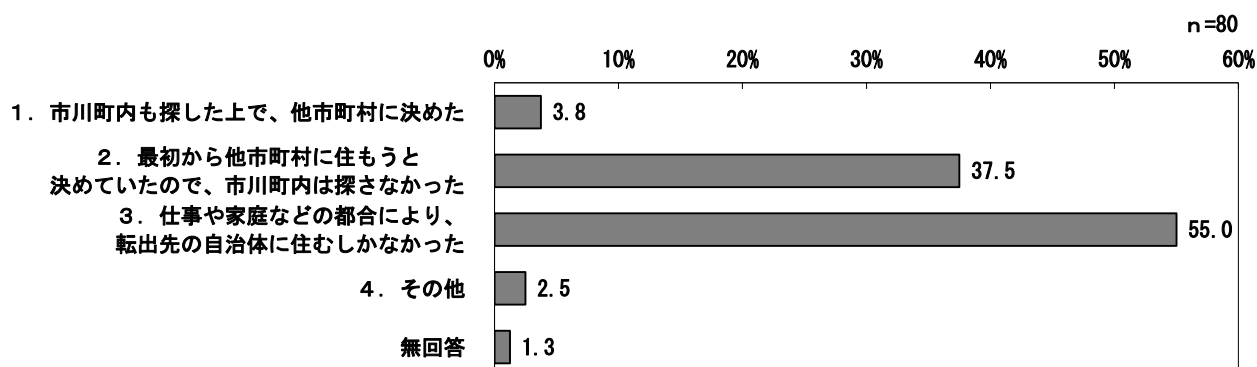
問 10. 転出することになった最も大きなきっかけは何ですか。(1つに○、または () に記入)

「5. 結婚」が41.3%で最も多く、次いで「1. 就職」が21.3%、「10. 親の都合」が7.5%、「8. 通勤・通学に便利のように」及び「11. その他」が6.3%となっています。



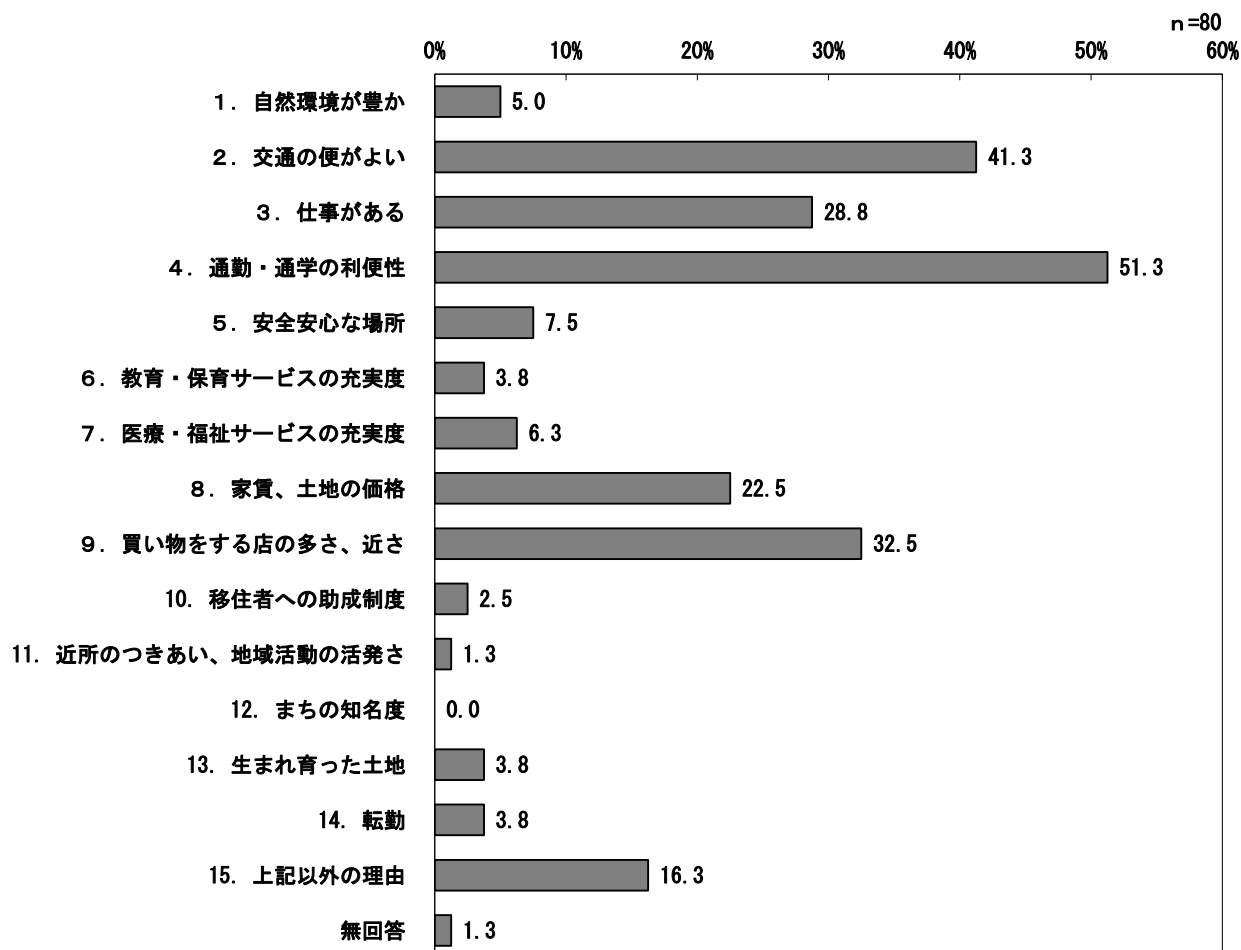
問 11. 転出に際し、市川町内でも住まいを探されましたか。(1つに○、または () に記入)

「3. 仕事や家庭などの都合により、転出先の自治体に住むしかなかった」が55.0%で最も多く、次いで「2. 最初から他市町村に住もうと決めていたので、市川町内は探さなかった」が37.5%、「1. 市川町内も探した上で、他市町村に決めた」が3.8%、「4. その他」が2.5%となっています。



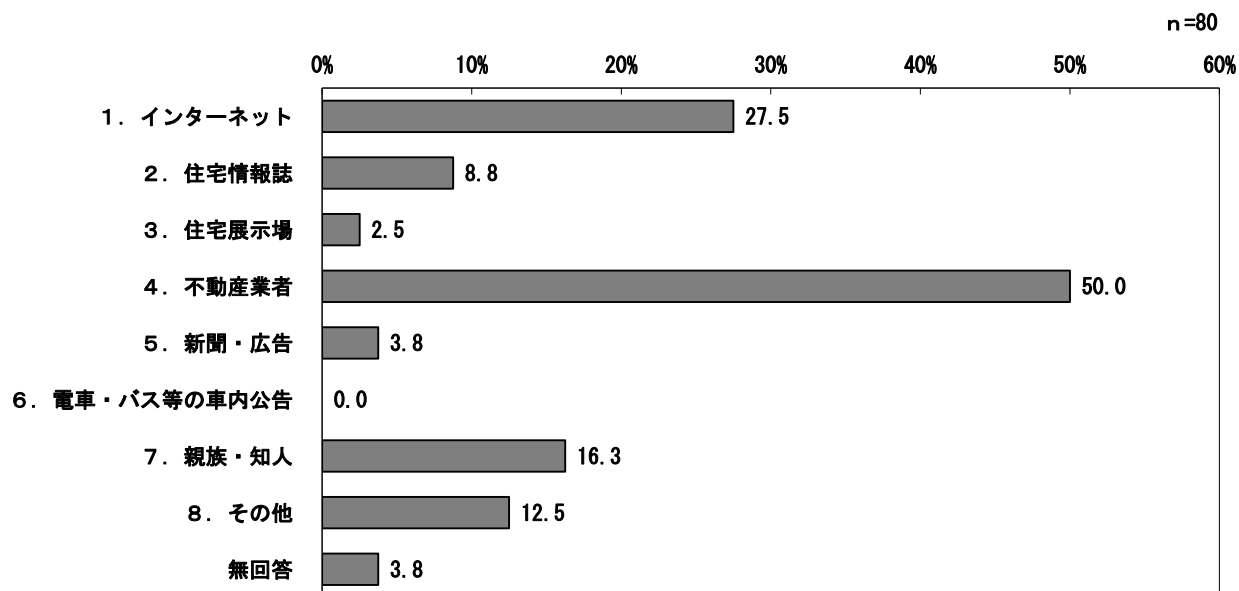
問 12. 現在の住まいを決めた主な理由は何ですか。(3つまでに○、または () に記入)

「4. 通勤・通学の利便性」が51.3%で最も多く、次いで「2. 交通の便がよい」が41.3%、「9. 買い物をする店の多さ、近さ」が32.5%、「3. 仕事がある」が28.8%、「8. 家賃、土地の価格」が22.5%となっています。



問 13. 現在の住まいを探したときの情報源は何ですか。(3つまでに○、または () に記入)

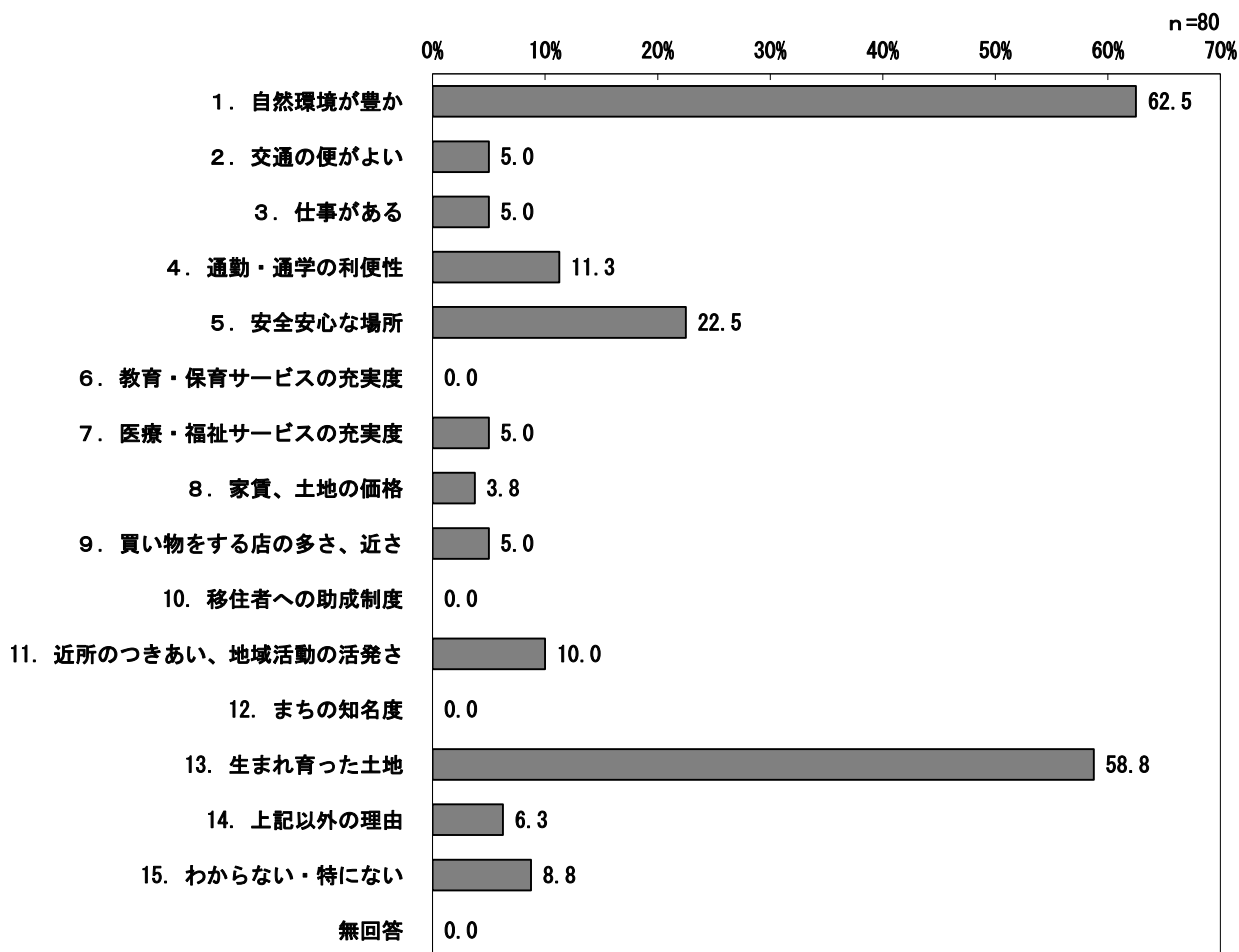
「4. 不動産業者」が 50.0%で最も多く、次いで「1. インターネット」が 27.5%、「7. 親族・知人」が 16.3%、「8. その他」が 12.5%、「2. 住宅情報誌」が 8.8%となっています。



住みやすさについてうかがいます。

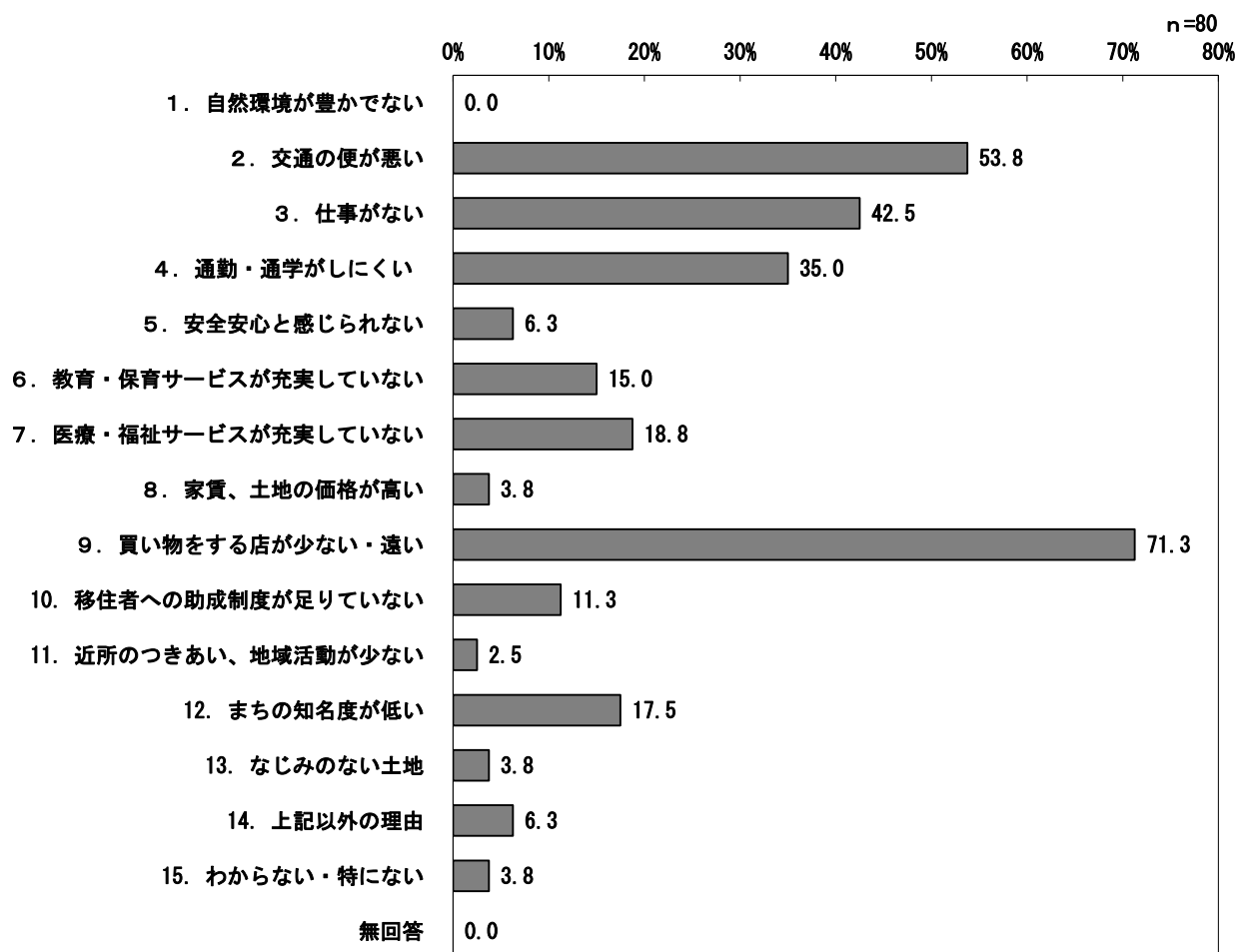
問 14. 市川町が住みやすかったと感じる点はこういった点ですか。(あてはまるものすべてに○)

「1. 自然環境が豊か」が 62.5%で最も多く、次いで「13. 生まれ育った土地」が 58.8%、「5. 安全安心な場所」が 22.5%、「4. 通勤・通学の利便性」が 11.3%、「11. 近所のつきあい、地域活動の活発さ」が 10.0%となっています。



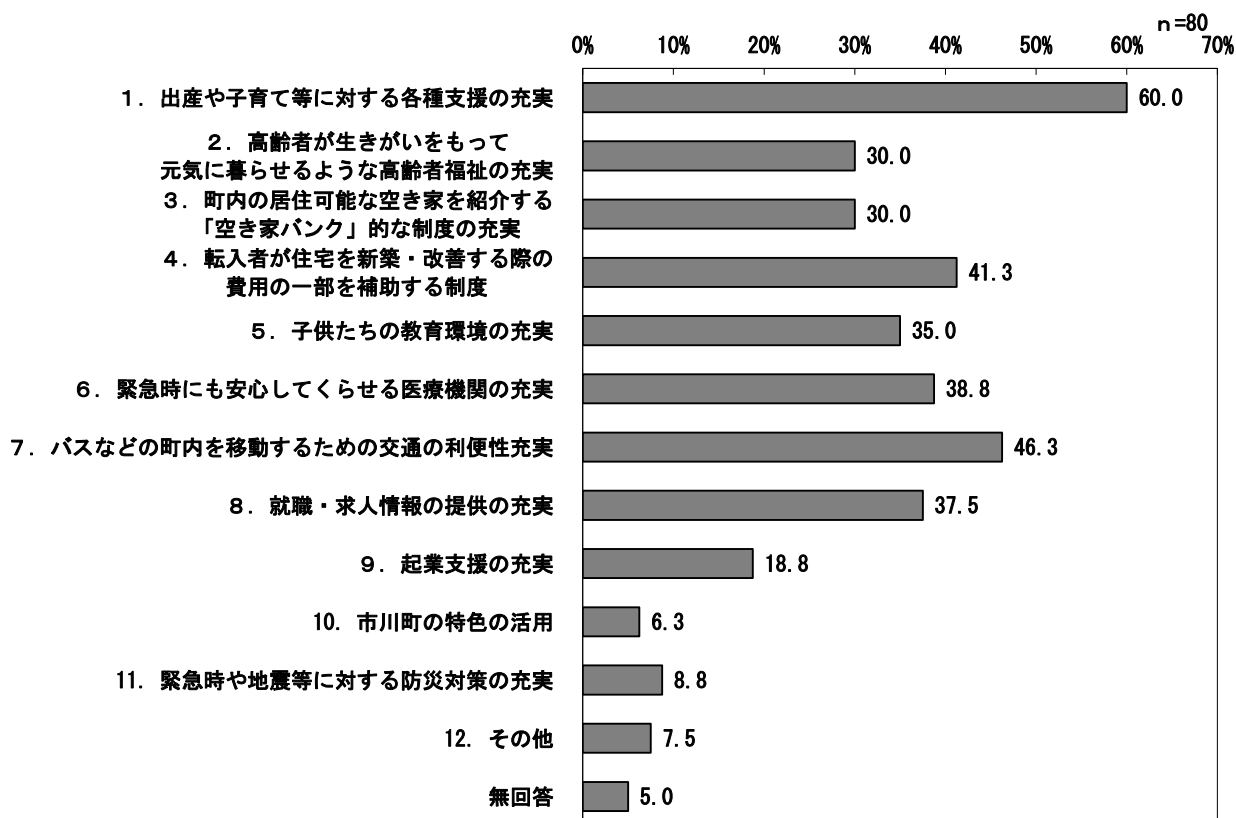
問 15. 市川町が住みにくかったと感じる点はどういった点ですか。(あてはまるものすべてに○)

「9. 買い物をする店が少ない・遠い」が71.3%で最も多く、次いで「2. 交通の便が悪い」が53.8%、「3. 仕事がない」が42.5%、「4. 通勤・通学がしにくい」が35.0%、「7. 医療・福祉サービスが充実していない」が18.8%となっています。



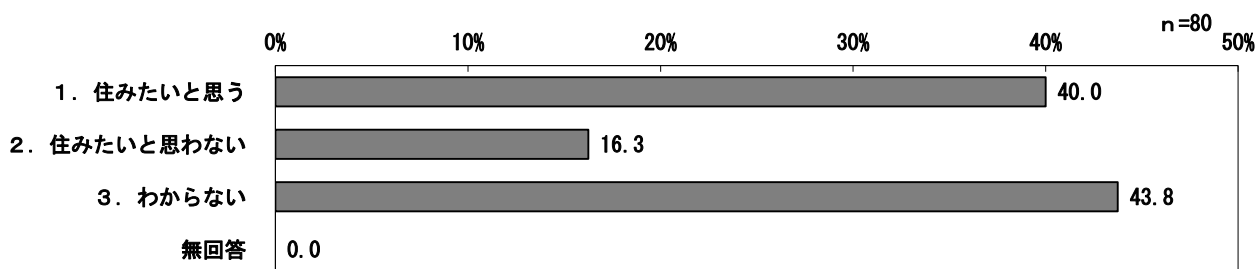
問 16. 市川町の居住者を増やすため、今後どのような移住・定住支援策に取り組んだらいいと思われますか。(あてはまるものすべてに○、または () に記入)

「1. 出産や子育て等に対する各種支援の充実」が60.0%で最も多く、次いで「7. バスなどの町内を移動するための交通の利便性充実」が46.3%、「4. 転入者が住宅を新築・改善する際の費用の一部を補助する制度」が41.3%、「6. 緊急時にも安心してくらせる医療機関の充実」が38.8%、「8. 就職・求人情報の提供の充実」が37.5%となっています。



問 17. また市川町に住みたいと思いますか。(1つに○)

「3. わからない」が43.8%で最も多く、次いで「1. 住みたいと思う」が40.0%、「2. 住みたいと思わない」が16.3%となっています。



市川町アンケート調査報告書

発行年月：平成27年8月

発行：市川町

編集：総務課企画調整係

住所：兵庫県神崎郡市川町西川辺 165-3

電話：0790-26-1010（代）